

中村 丁次 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 中村丁次. (2020.2). 第1章：人間栄養学と看護 (p2-16), 第9章：臨床栄養 H, がんの食事療法 (p233-236), 第10章：健康づくりと食生活 (p238-251). 系統看護学講座 専門基礎分野 栄養学 人体の構造と機能③ 第13版第1刷. 東京：医学書院.
- 2) 中村丁次. (2020.2). 第1章 栄養食事療法とは A. 栄養食事療法の概要 (P2-P5), B. 医療・福祉の場における栄養食事療法 (p6-11), 第2章 栄養食事療法の実際 A. 病人食の分類と特徴 (p14-P23), B. 栄養補給法 (p23-26), C. 栄養アセスメントの基本 (p26-31). 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法 第4版第1刷. 東京：医学書院.
- 3) 中村丁次. (2020.2). 食生活と栄養 第1章 食生活・栄養と看護 (p180-190), 第2章 栄養素の種類とはたらき (p191-203), 第8章日本人の食事摂取基準 (p285-298). 新看護学3 専門基礎3 薬物と栄養 食生活と栄養 第16版第1刷. 東京：医学書院.
- 4) 中村丁次. (2020.3). 楽しくわかる栄養学. 東京：羊土社.
- 5) 中村丁次. (2020.3). コラム 栄養ケアプロセス (栄養管理プロセス) (p 21-22), 健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学 改定第6版. 東京：南江堂.

2 学術論文

- 1) 中村丁次. (2019.4). 栄養の歴史と現代的意義を考える (第4回) 学校給食と栄養教育. 臨床栄養, 134 (4) 483-485.
- 2) 中村丁次. (2019.4). 特集どうする、病院食 これからのあるべき病院給食の姿 臨床栄養管理との連携と業務の合理化. 病院, 78 (4) 252-255.
- 3) Ram B Singh¹, Shaw Watanabe^{*2}, Duo Li³, Teiji Nakamura⁴, Juneja Lekhh⁵, Toru Takahashi⁶, Germaine Cornelissen⁷, Sanit Wichansawakun⁸, Agnieszka Wilczynska⁹, Ahmad Sulaeman¹⁰, Viliam Mojto¹¹. (Received: April 15, 2019 | Published: April 25, 2019). DIET AND LIFESTYLE GUIDELINES AND DESIRABLE LEVELS OF RISK FACTORS AND PROTECTIVE FACTORS FOR PREVENTION OF DEMENTIA: A SCIENTIFIC STATEMENT FROM JOINT SYMPOSIUM OF JAAS AND APCNS. Biomedical Journal of Scientific & Technical Research April, 2019, Volume 17, 3, 12844-12864.
- 4) 中村丁次. (2019.4). 日本人の健康長寿を支える食事と栄養. 日本医学会総会誌 30回, Page 柱 2-2-2-1.
- 5) 中村丁次. (2019.5). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第5回「栄養不要論と管理栄養士の誕生」. 臨床栄養, 134 (5) 483-485.
- 6) 中村丁次. (2019.5). よい母体、よい妊娠、よい母親のための栄養. 山梨県母性衛生学会誌, 18巻1号 19.

- 7) 中村丁次. (2019.5). なぜ、在宅栄養管理を進めなければならないのか. 日本在宅栄養管理学会誌.
- 8) 中村丁次. (2019.6). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第6回「生活習慣病と栄養」. 臨床栄養, 134 (7) 973-976.
- 9) 中村丁次. (2019.7). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第7回「病院給食と疾病者の栄養障害」. 臨床栄養, 135 (1) 69-71.
- 10) Shibata M, Nakajima K, Higuchi R, Iwane T, Sugiyama M, Nakamura T. (2019.8). High Concentration of Serum Aspartate Aminotransferase in Older Underweight People: Results of the Kanagawa Investigation of the Total Check-Up Data from the National Database-2 (KITCHEN-2). Journal of clinical medicine 8(9).
- 11) 中村丁次. (2019.8). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第8回「人間栄養学と2000年法改正」. 臨床栄養, 135 (2) 199-202.
- 12) 中村丁次. (2019.9). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第9回「チーム医療とNST」. 臨床栄養, 135 (3) 326-328.
- 13) 中村丁次. (2019.10). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第10回「健康寿命の延伸と栄養」. 臨床栄養, 135 (5) 653-655.
- 14) 中村丁次. (2019.11). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第11回「栄養障害の二重負荷」. 臨床栄養, 135 (6) 815-818.
- 15) 中村丁次. (2019.12). 栄養の歴史と現代的意義を考える 第12回最終回「持続可能な社会の構築と栄養」. 臨床栄養, 135 (7) 951-954.
- 16) 中村丁次. (2019.12). 特集 日本の栄養療法を考える 日本の栄養療法の歴史と高齢社会への対応. 日本静脈経腸栄養学会雑誌, 34 (5) 124, 316-319.
- 17) 中村丁次, 倉貫早智. (2020.3). 高齢者の食事について—Plenary Healthy Dietの視点から. 長寿科学研究業績集, 21-28.

3 その他の著作

- 1) 横倉義武, 中村丁次, 三浦公嗣. (2019.4). 特集 第11回「栄養と健康を考える有識者の会」人生100年時代の到来を控え、地域における管理栄養士・栄養士の役割. 日本栄養士会雑誌, 62 (4) 5-14.
- 2) 中村丁次. (2019.4). NEWS 会長のつぶやき 天皇陛下御在位三十年記念式典等への参加. 日本栄養士会雑誌, 62 (4) 43.
- 3) 中村丁次. (2019.4). SDGsと栄養. 週刊保健衛生ニュース第2003号ヘルス・アイ, 64.
- 4) 中村丁次. (2019.4). ヒューマンサービスについて. 神奈川県立保健福祉大学FD・SD委員会ニュースレター.
- 5) 中村丁次. (2019.5). NEWS 会長のつぶやき 「人新世」の食事: 「地球にやさしい健康な食事」の構築を!. 日本栄養士会雑誌, 62 (5) 37.
- 6) 中村丁次. (2019.5). 病人が不規則な食生活をした場合のリスク. 週刊保健衛生ニュース第2010号ヘルス・アイ, 64

- 7) 中村丁次. (2019.6). NEWS 会長のつぶやき 考え、悩むことが、専門職として豊かな知性と感性を磨く. 日本栄養士会雑誌, 62 (6) 41.
- 8) 中村丁次. (2019.5). よい母体、よい妊娠のための栄養. 厚生福利第 6495 号 1, 時事通信社.
- 9) 中村丁次. (2019.7). NEWS 会長のつぶやき 健康長寿の食事～縦糸と横糸は、どのような布を編んだのか～. 日本栄養士会雑誌, 62 (7) 34.
- 10) 中村丁次. (2019.7). ○○老人大学を本当の老人大学へ. 週刊保健衛生ニュース第 2017 号ヘルス・アイ, 64.
- 11) 中村丁次. (2019.8). NEWS 会長のつぶやき 困難な時代だからこそ、「学んで働き、働いて学ぶ」者を支援する. 日本栄養士会雑誌, 62 (8) 37.
- 12) 千葉剛、遠藤明仁、廣田晃一、永井孝志、古池直子、中村丁次、五十嵐中、旦部幸博、石井哲也、(2019.8). 食品と健康の気になるギモン. Newton ニュートン別冊 食と栄養の大百科 専門家が教える科学的に正しい知識, 4-47.
- 13) 中村丁次. (2019.8). 専門家が教える理想的な食事法. Newton ニュートン別冊 食と栄養の大百科 専門家が教える科学的に正しい知識, 104-141.
- 14) 中村丁次. (2019.9). NEWS 会長のつぶやき AI には負けない. 日本栄養士会雑誌, 62 (9) 43.
- 15) 中村丁次. (2019.9). 絶飲・絶食した一週間. 週刊保健衛生ニュース第 2024 号ヘルス・アイ, 64.
- 16) 中村丁次. (2019.9). 高齢者の低栄養を予防するには. 健康かながわ第 618 号.
- 17) 中村丁次. (2019.10). NEWS 会長のつぶやき 第 3 回野口英世アフリカ賞受賞式典に招待される. 日本栄養士会雑誌, 62 (10) 38.
- 18) 中村丁次. (2019.10). 元気の素があるに違いない. 厚生福利第 6520 号, 1. 時事通信社.
- 19) 中村丁次. (2019.10). ヘルスクレームの難しい判断. 週刊保健衛生ニュース第 2031 号ヘルス・アイ, 64.
- 20) 中村丁次. (2019.11). NEWS 会長のつぶやき 栄養障害の二重負荷を再考する. 日本栄養士会雑誌, 62 (11) 39.
- 21) 中村丁次. (2019.12). NEWS 会長のつぶやき SDG s は、ラグビーチーム. 日本栄養士会雑誌, 62 (12) 36.
- 22) 中村丁次. (2019.11). 肉食は、いいのか、悪いのか?. 週刊保健衛生ニュース第 2038 号ヘルス・アイ, 64.
- 23) 中村丁次. (2020.1). 特集 特別鼎談 わが国の栄養の歩みとグローバル・ヘルスにおける管理栄養士・栄養士の役割. 日本栄養士会雑誌, 63 (1) 3-9.
- 24) 中村丁次. (2020.1). NEWS 会長のつぶやき 年頭所感. 日本栄養士会雑誌, 63 (1) 35.
- 25) 中村丁次. (2020.1). 持続可能な社会の扉を開けた人たちNo.20 第 10 回 (前編) 連携を学び、知り、実行することで、個々の問題をともに解決していく.. 月刊社会保険 1 2020 VOL.834, 23-25.
- 26) 中村丁次. (2020.1). 地球にやさしい健康な食事. 厚生福利第 6545 号, 1. 時事通

信社.

- 27) 中村丁次. (2020.1). 誰一人取り残さない日本の栄養政策～持続可能な社会の実現のために～. 厚生労働省健康局健康課栄養指導室発行 2019 年度厚生労働省予算事業 (受託者: PwC コンサルティング合同会社).
- 28) 中村丁次. (2020.2). 【特別報告】平成から令和へ皇位継承の儀式に参列. 日本栄養士会雑誌, 63 (2) 2-3.
- 29) 中村丁次. (2020.2). NEWS 会長のつぶやき 退職だから会員を続ける. 日本栄養士会雑誌, 63 (2) 41.
- 30) 中村丁次. (2020.2). 持続可能な社会の扉を開けた人たちNo.20 第 10 回 (後編) 命をつなぐ文化を日本から世界にそして未来に広げる. 月刊社会保険 1 2020 VOL.835, 23-25.
- 31) 中村丁次. (2020.2). 「東京栄養サミット 2020」で世界の栄養不良に終止符を打つ. 週刊保健衛生ニュース第 2045 号ヘルス・アイ, 64.
- 32) 中村丁次. (2020.2). 〈フラッシュレポート〉第 8 回「栄養とエイジング」国際会議. ILSI JAPAN 2020No.141 85.
- 33) 中村丁次. (2020.3). NEWS 会長のつぶやき われわれが、世界の栄養不良に終止符を打つ. 日本栄養士会雑誌, 63 (3) 41.
- 34) 中村丁次. (2020.3). 健康長寿 鍵は“食” 一人生 100 年時代を元気で乗り切るためのフレイル予防一. 日本医師会雑誌, 第 148 巻・第 12 号 RS321-324
- 35) 中村丁次. (2020.3). 日本国民の元氣は食事から一食事量と栄養バランスを整える一. 日本医師会雑誌, 第 148 巻・第 12 号 RS325-326.
- 36) 中村丁次. (2020.3). 現状のエビデンスから見る糖質摂取のあり方一健康長寿を目指して一. 日本医師会雑誌, 第 148 巻・第 12 号 RS327-328.
- 37) 中村丁次. (2020.3). 人生 100 年時代の栄養. 日本型食生活でフレイル予防“人生 100 年時代の今” 日本医師会/米穀安定供給確保支援機構.
- 38) 中村丁次. (2020.3). SDG s とヒューマンサービス. 神奈川県立保健福祉大学誌 第 17 巻第 1 号 1.

4 学会等での活動

- 1) 中村丁次. (2019.4). 最初 1,000 日の栄養～液状ミルクの導入にあたって. マタニティ&ベビーフェスタ 2019 産婦人科臨床セミナー特別講演. 横浜.
- 2) 中村丁次. (2019.4). 健康長寿のための食事と栄養. 第 30 回日本医学会総会 2019 中部 市民公開講座. 名古屋.
- 3) 倉貫早智, 渡邊大輝, 駿藤晶子, 中村丁次. (2019.5). ヨーグルトの習慣的摂取が糖尿病感受性遺伝子 SNP s を持つ健常若年者の糖代謝に及ぼす影響. 第 73 回日本栄養・食糧学会大会. 清水.
- 4) 中村丁次. (2019.5). 食品由来の機能性成分と栄養素との境界. 第 73 回日本栄養・食糧学会大会 市民公開シンポジウム. 静岡.
- 5) 中村丁次. (2019.5). 世界に発信したい日本の栄養. Ifia Japan 2019/HFE japan 2019「日本人の摂取基準 (2020 年度版) に見る高齢者の低栄養予防・フレイルと

- 栄養に国際的取り組み」講演．東京．
- 6) 中村丁次．(2019.6)．世界と日本の栄養問題．学術集会「ジャパンミルクコングレス 2019」特別講演．東京．
 - 7) 中村丁次．(2019.6)．よい母体、よい妊娠、よい母親のための栄養．第 20 回山梨県母性衛生学会学術集会．山梨．
 - 8) 中村丁次．(2019.7)．なぜ、在宅栄養管理を進めなければならないのか．第 7 回日本在宅栄養管理学会学術集会 特別講演 演者．東京．
 - 9) 中村丁次．(2019.9)．住民主体の健康寿命延伸と専門職支援のあり方．2019 日本ヘルスサポート学会第 14 回学術集会 シンポジウム 栄養の立場から．東京．
 - 10) 中村丁次．(2019.9)．私たちは、何を学び、何を実践しようとしているのか？～管理栄養士、栄養士は AI に勝てますか～．第 66 回日本栄養改善学会学術総会 教育講演 演者．富山．
 - 11) 中村丁次．(2020.2)．持続可能な社会の創造と日本の栄養．第 35 回日本臨床栄養代謝学会学術集会特別講義 (収録)．京都．

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本栄養士会代表理事・会長，2018.6～
- 2) 一般社団法人日本栄養学教育学会理事長，2013.9～
- 3) 一般社団法人日本食育学会常務理事，2013.4～
- 4) 一般社団法人日本予防医学会専務理事，2012.9～
- 5) 日本肥満症治療学会理事，2014.2～
- 6) 牛乳乳製品健康科学会議副代表幹事，2012.3～
- 7) 一般社団法人日本健康・栄養システム学会理事，2017.6～
- 8) 一般社団法人日本臨床栄養学会名誉会員，2019.11～
- 9) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会名誉会員，2018.11～
- 10) 一般社団法人日本臨床栄養代謝学会名誉会員，2015.2～
- 11) 公益社団法人日本栄養・食糧学会参与，2019.11～

8 社会貢献

- 1) 鎌倉市食育推進会議会長，2012.4～
- 2) 横浜市食の安全・安心推進横浜会議会長，2012.6～
- 3) 公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金運営委員長，2015.3～
- 4) 消費者庁「特別用途食品の許可等に関する委員会」委員長，2017.5～
- 5) 公益財団法人味の素ファンデーション 食と栄養支援委員会委員，2017.6～
- 6) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター「知」の集積と活用の場による革新的技術創造促進事業（異分野融合発展研究）評議委員会評議委員，2017.7～
- 7) 一般社団法人日本健康生活推進協会「日本健康マスター検定」監修委員．2018.4～
- 8) かながわ食育推進県民会議構成員（2018.4.1～2021.3.31 まで）．
- 9) 一般社団法人日本病院会病院経営管理士通信教育講師（2019.4.1～2020.3.31）．

- 10) 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 ILSI Japan 健康な食事研究会アドバイザリー委員会の委員 (2019.4.3～2020.3.31).
- 11) 大塚製薬小冊子「どうして食事が大切なの？朝食をたべよう」監修 (使用期間 2019.4～2020.3)
- 12) 公益財団法人日本健康・栄養食品協会認定健康食品規格基準検討委員(2018.6.1～2020.5.31 まで).
- 13) 公益財団法人 中央果実協会「果物のある食生活推進全国協議会」委員 (2018.7～2020.6 まで).
- 14) 平成 30 年度 ごはん食健康データベース整備事業研究・調査における先行委員会委員 (2018.7.10～2020.3.31 まで).
- 15) 公益財団法人国際医療技術財団評議員, 2019.6～
- 16) 厚生労働省委託事業 PwC コンサルティング合同会社「成長のための栄養サミット 2020」に向けた調査・分析等一式等における有識者会議 委員 (2019.6.18～2019.12.27)
- 17) 全国栄養士養成施設協会栄養士の未来を検討する委員会委員 (2019.6.25～2020.3.31 まで)
- 18) 公益財団法人横須賀芸術文化財団理事 (2019.6.28～2021.6)

9 講演, 放送

《講演》

- 1) 日本の栄養課題について. Access to Nutrition (ATN) 財団との意見交換会 日本における栄養課題と取り組み現状 (アカデミアからの報告). 東京. 2019.4.
- 2) チーム医療における管理栄養士の知識と技術. 臨床栄養実践協会第 6 回記念セミナー メインテーマ「骨と筋肉を支える栄養」. 東京. 2019.4.
- 3) ヒューマンサービスについて. 平成 31 年度第 1 回 FD・SD 委員会. 神奈川. 2019.4.
- 4) 高齢者の栄養管理指導. 熊谷市医師会学術講演会. 埼玉. 2019.4.
- 5) ヒューマンサービスーつながりを求めてー. 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 2019 年度ヒューマンサービス公開講座<春期>「つながるために」. 横浜. 2019.5.
- 6) 健康寿命 100 年を目指して管理栄養士、栄養士のあり方. 健康寿命 100 年を目指して管理栄養士、栄養士のあり方. 神戸. 2019.5.
- 7) 健康寿命と食ー管理栄養士が出来ることー. (株) ファンデリー 医療機関栄養士向けセミナー. 東京. 2019.6.
- 8) 栄養学の教育・研究と専門職の養成. 武庫川女子大学栄養科学研究所第 9 回セミナー特別講演. 兵庫. 2019.6.
- 9) 管理栄養士・栄養士に今何がもとめられるか?. 平成 31 年度公益社団法人埼玉県栄養士会第 7 会定時総会・第 54 回埼玉県栄養士大会記念講演. 埼玉. 2019.6.
- 10) 健康寿命を延伸する新たな栄養管理指導. 平成 31 年度 (令和元年度) 公益社団法人大分県栄養士会定時総会特別講演. 大分. 2019.6.

- 11) 健康寿命を延伸する新たな栄養管理・指導. 令和元年度公益社団法人佐賀県栄養士会定時総会特別講演. 佐賀. 2019.6.
- 12) 人生 100 歳時代の栄養と食事. 第 1 回「健康と食を考えるつどい」講演会. 札幌. 2019.6.
- 13) 高齢社会における栄養の在り方と管理栄養士・栄養士の役割. 公益社団法人北海道栄養士会「春期全道栄養士研修大会」講演. 札幌. 2019.6.
- 14) 健康寿命を延伸する栄養・食事. 第 15 回 NPO 法人日本食育協会総会&第 1 回全国食育協会連絡協議会 基調講演. 東京. 2019.6
- 15) これからの管理栄養士・栄養士の使命と栄養学教育のあるべき姿. 一般社団法人全国栄養士養成施設協会第 8 回(通算第 61 回)通常総会記念講演. 神戸. 2019.6.
- 16) 特別用途食品に二視点を. 一般社団法人日本健康食品規格協会の第 10 回定期総会記念講演会. 東京. 2019.6.
- 17) 健康寿命の延伸と栄養の二重負荷～わたしたちが抱える現代の栄養課題を知ろう～. 読売新聞社未来貢献プロジェクト「シンポジウム～健康寿命の延伸と栄養」基調講演. 東京. 2019.7.
- 18) 食事・栄養面からみるメタボ予防・フレイル予防. 2019 年度健康づくり指導者研修会 第 1 回保健事業推進研究会 講演. 茨城. 2019.7.
- 19) 災害と高齢者～災害を超えて老いを生きる～. 第 38 回高齢社会をよくする女性の会全国大会 in 秋田 第 1 分科会パネリスト. 秋田. 2019.7.
- 20) 子どもの成長・発達をたすける食事、栄養と食材について. 子どもの食事研究所 2019.年度第二回講演会. 東京. 2019.8.
- 21) ヒューマンサービスの実現に向けて. 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス 2019 学長基調講演. 大学. 2019.8.
- 22) 健康寿命と食事. 第 27 回医食農連携プラットフォーム研究会基調講演. 函館. 2019.9.
- 23) 在宅ケアにどう取り組むか?. 第 21 回ダノン健康栄養フォーラム(2019 年)「健康長寿社会の実現と管理栄養士の役割」パネルディスカッション 司会. 東京. 2019.9.
- 24) 未来栄養学の目指す方向性. 未来健康共生社会研究会第 12 公開シンポジウム. 東京. 2019.9.
- 25) 20 年先を見据えた管理栄養士のあるべき姿. 川崎医療福祉大学臨床栄養学科特別講演. 岡山. 2019.9.
- 26) ILSI Japan の取り組み. 第 8 回「栄養とエイジング」国際会議. 東京. 2019.10.
- 27) 『2020 年「栄養サミット」世界へ発信 Japan Nutrition 日本の栄養士達は何をしてきたのか?これから何をしていくのか?』. 第 10 回東京都栄養士大会 特別記念講演. 東京. 2019.10.
- 28) 栄養 100 年 日本の管理栄養士・栄養士の未来. 「管理栄養士の未来を考える」フォーラム. 長野. 2019.10.
- 29) 我が国の栄養問題の現状とグローバル・ヘルスにおける管理栄養士・栄養士の役割. 日本栄養士会対談. 東京. 2019.10.

- 30) 未病治と栄養学～医食同源の実践が世界を救う～. 第 18 回東洋療法推進大会 in 神奈川特別講演. 横浜. 2019.10.
- 31) 栄養アセスメントとは 食事摂取基準と栄養補給. 第 50 期 食品保健指導士養成講習会. 東京. 2019.10.
- 32) 栄養士の病棟配置に向けて. 第 41 回日本臨床栄養学会総会 第 40 回日本臨床栄養協会総会 第 17 回大連合大会. 名古屋. 2019.10.
- 33) 心身健康長寿社会に向けた「栄養・食事」のデザイン. 第 28 回医食農連携プラットフォーム研究会基調講演. 北海道. 2019.10.
- 34) 世界に発信すべき日本の栄養. 栄養改善事業推進プラットフォーム. 東京. 2019.10.
- 35) 持続可能な社会の実現のために栄養が果たす役割. 徳島大学 70 周年記念ホームカミングデー講演会. 徳島. 2019.11.
- 36) テーマ「子どもたちの望ましい食習慣の形成を目指して」～学校給食摂取基準を生かした栄養管理と食育～第 70 回全国学校給食研究協議大会 シンポジウム シンポジスト. 岡山. 2019.11.
- 37) 人生 100 歳時代の栄養・食事. いたごち“養”の会 第 2 回元氣講演会. 越谷. 2019.11.
- 38) 人生 100 歳時代の栄養. 学校法人服部学園学園祭トークショー. 東京. 2019.11.
- 39) 管理栄養士の未来を考える～管理栄養士は A. I. に勝てますか～. 愛知学院大学心身科学会健康栄養学科講演会. 愛知. 2019.11.
- 40) 未病社会のデザイン. ME-BYO サミット神奈川 2019. 神奈川. 2019.11.
- 41) 今日からできる未病対策. ME-BYO サミット神奈川 2019. 神奈川. 2019.11.
- 42) 人生 100 歳時代の栄養. 第 9 回栄養管理・食育研究会. 福井. 2019.11.
- 43) 学校の栄養士への期待. 2019 年度学校健康教育全国研修会. 東京. 2019.11.
- 44) 人生 100 歳時代の栄養. 「トップリーダーに学ぶ管理栄養士未来学」講演. 群馬. 2019.11.
- 45) 人生 100 年時代の健康と栄養を考えるーフレイル予防対策における日本型食生活の役割. 食育健康サミット 2019 シンポジウム監修・座長 パネルディスカッション座長. 東京. 2019.11.
- 46) 臨床栄養の歴史を学ぶー食と栄養の専門職としてー. 2019 年度日本臨床栄養研究会. 山形. 2019.11.
- 47) 人生 100 歳時代の栄養. NPO 法人: 良い食材を伝える会「食の寺子屋」講座～食から日本を考える～. 東京. 2020.1.
- 48) 管理栄養士の魅力と将来. 龍谷大学 農学部 食品栄養学科講演. 大津. 2020.1.
- 49) 未来に向かって管理栄養士・栄養士が地域で輝くために. 2019 年度公衆衛生全国新任者研修会 講演Ⅱ. 東京. 2020.1.
- 50) ウェルネスを支える栄養. 一般社団法人ウェルネスフード推進協会新春特別講演会 & 賀詞交歓会 ～ウェルネスライフジャパン開催記念発表会～「ウェルネスフードが支えるアクティブエイジング社会」基調講演. 東京. 2020.1.
- 51) ヒューマンサービス・シンポジウム. ヒューマンサービス研究会 ヒューマンサー

ビス・シンポジウム指定討論． 大学． 2020.1.

- 52) これからの栄養問題～栄養障害の二重負荷～． 青森県栄養士会第 30 回医療職域会研修会． 青森． 2020.2.
- 53) 世界の栄養課題の変わり目を日本がリードする～「障害と食」の研究がそれを実現する～． 第 24 回アメニティーフォーラム． 大津． 2020.2.
- 54) 日本における機能性表示と栄養障害． 農林水産省 ロシアにおける病院食・介護食等展開推進事業． モスクワ． 2020.2.
- 55) 健康長寿社会． 第 29 回医食農連携プラットフォーム研究会． 愛媛． 2020.2.

《放送》

- 1) 日本の栄養学の原点、ドイツの医学者フォイトの講義． すすく育て子どもの未来健康プロジェクト． ニッポン放送． 2019.5.
 - 2) 赤ちゃん防災プロジェクト． すすく育て子どもの未来健康プロジェクト． ニッポン放送． 2019.6.
 - 3) なぜ、パンダやコアラはひとつの食品だけで生きていけるのに、人間は無理なのか？． すすく育て子どもの未来健康プロジェクト． ニッポン放送． 2019.6.
 - 4) 体重÷（身長×身長）。あたなの適正体重は？． すすく育て子どもの未来健康プロジェクト． ニッポン放送． 2019.6.
 - 5) 1日の塩分摂取量目標。男性 8g 未満。女性 7g 未満． すすく育て子どもの未来健康プロジェクト． ニッポン放送． 2019.6.
 - 6) 人生 100 年時代の健康と栄養． メディカルライブラリー「明日の健康」ラジオ NIKKEI × 食育健康サミット． ラジオ NIKKEI. 2020.3.
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 中村丁次，大和田浩子，藤谷朝実，笹田哲，田村文誉，行實志都子，杉山みち子，高田健人，飯田綾香． 厚生労働省：厚生労働科学研究費補助金 障害者政策総合研究事業（身体・知的等障害分野）（分担） 研究課題「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」 2019 年 4 月～2020 年 3 月 3,000 千円．
 - 2) 中村丁次． 日本学術振興会：令和元年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（基盤研究（B））． 3,900 千円．
- 12 受賞
- 1) 中村丁次． 第 35 回日本臨床栄養代謝学会学術集会「感謝状」． 2020.2.
 - 2) 中村丁次． 一般財団法人 KODOMO 国際教育財団「第 3 回（2020 年）未来のいしずえ賞 保健福祉部門」2020.2.

杉山 みち子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 杉山みち子(2020). 栄養ケア・マネジメント. 系統看護学講座 栄養学(改訂版). 114-150, 東京: 医学書院
- 2) 杉山みち子、五味郁子他編著 (2020). 在宅感染予防テキスト(改定版). NPO 法人 HAICS 研究会、173 頁:大阪.メディカ出版.

2 学術論文

- 1) 川畑明日香、高田健人、長瀬香織、藤谷朝実、杉山みち子 (2020). 神奈川県指定障害者支援施設入所者における低栄養携帯と入院との関係.日本健康・栄養システム学会雑誌 19 巻 2-12.

3 その他の著作

- 1) 杉山みち子(委員長) (2020),平成元年度厚生省老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等補助金) リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業報告書.74 頁.日本健康・栄養システム学会.
- 2) 杉山みち子(委員)(2020).平成元年度厚生省老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等補助金).介護保険施設における効果的、効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究事業報告書(委員長 中村丁次).194 頁.日本健康・栄養システム学会.
- 3) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香.平成30年度厚生労働科学研究補助金 障害者政策総合研究事業「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」平成30年度統括研究報告書. 2019.5
- 4) 城川美佳、大島憲子、小河原格也、畑中高子、山本妙子、生田倫子、杉山みち子、金龍哲 (2020).保健・医療・福祉分野の大学生における地域貢献活動への参加状況と同活動参加への支援ニーズ.神奈川県立保健福祉大学誌. 17 巻 129-138.

4 学会等での活動

- 1) 杉山みち子. 特別シンポジウム「人をはぐくむ食と栄養の価値を高める ～管理栄養士の更なる活躍のために～」第19回日本健康・栄養システム学会.神戸市.2019.6.22.
- 2) 杉山みち子:高齢者の栄養ケア・マネジメントに関する政策研究から. シンポジウム: 栄養分野における政策研究の推進の重要性と研究者・実務者に期待される役割.第66回日本栄養改善学会.富山市. 2019.9.6.
- 3) 杉山みち子:栄養ケア・マネジメントを担う管理栄養士に求められる能力.シンポジウム 管理栄養士のスキルアップのために. 第17回日本臨床栄養学会.名古屋市.2019.10.27.
- 4) 日本健康・栄養システム学会理事 年2回の理事会に出席し、臨床栄養師研修運営担当として臨床栄養師の育成に努めた。

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進委員会副委員長、専門部会委員長 年 2 回程度出席し、高齢者の介護予防、保健福祉計画評価・推進に努めた。
- 2) 日本栄養士会.令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業<栄養ケア・マネジメント領域>準備委員会委員

6 学内教育活動

- 1) 栄養管理概論、栄養教育総論・各論Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習、臨床栄養学臨地実習、栄養学(看護学科)、栄養ケア・マネジメント特論・栄養ケア・マネジメント演習(大学院)、栄養ケア・マネジメント課程(実践教育センター)
- 2) 卒業論文指導：八巻明日葉、「通所リハビリテーション事業所における管理栄養士の関わりと低栄養」、原田知奈「通所リハビリテーションにおける低栄養と提供サービスの関連」、西山冴「障害者通所事業所(生活介護)における栄養・食事の実態調査—事業所調査—」他、尾原愛子、小島千壽、杉村希美、山梨央斗音による介護保険施設及び障害児者通所サービスにおける栄養ケア・マネジメントに関する研究指導
- 3) 修士論文指導：浅見桃子「通所系サービス事業所利用高齢者における低栄養とADL・IADL及び要介護度の関連」、堤亮介「認知症対応型共同生活介護入居者における低栄養と食事状況及び管理栄養士による関りとの関係」他長谷川美帆子、濱田秋平の2名を指導

7 学内各種委員会活動

- 1) 2019.4～2020.3. 教育審議会委員、総務企画委員会委員、学科長会議委員
将来構想委員会委員、自己評価委員会委員
- 2) 2019.4～2020.3 地域貢献研究センター副センター長

8 社会貢献

- 1) 地域包括ケアシステムにおける栄養ケアの連携・協働を推進するために、横須賀市栄養士連絡協議会、低栄養実践教育センター卒業生による障害者施設栄養士勉強会を支援。

9 講演，放送

- 1) 栄養ケア・マネジメントの質の向上に寄与するために啓発活動をおこなった。

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香.障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究(研究代表者 中村丁次. 厚生労働科学研究費補助金、6,000 千円、2018.11～2020.3
- 2) 杉山みち子(研究分担者). ベトナム国医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態. 平成 29 年度科学研究費助成事業(基盤研究 B)(研究代表者

中村丁次) 2,000 千円.

佐野 喜子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 野田光彦編集、佐野喜子分担著、「2016年に13年ぶりに改訂された「糖尿病腎症の食品交換表第3版」のポイントについて教えてください」糖尿病の療養指導 Q&A vol.2 医歯薬出版株式会社(東京).2019.5.25
- 2) 坂根直樹、佐野喜子編著 はじめてのカーボカウント 4版、中外医学社(東京).2020.3 分担著(4件): ①「Q4. カーボカウントは難しいの」②「Q10. 1日にどれくらいの炭水化物を摂ればいいのか」③「Q41. 高齢糖尿病にもカーボカウントは使えるの」④指導資料

3 その他の著作

- 1) 平成30年度受託研究報告書「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの普及に向けた指導者研修のあり方についての検討」(2019.6.15)
- 2) 厚生労働科学研究補助金「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」令和元年度分担研究報告書「糖尿病重症化予防プログラム普及に向けた研究～糖尿病重症化予防プログラムにおける保健指導の評価の検討～」(2020.2.29)
- 3) ㈱花王 web サイト「くらしの研究」インタビュー記事(2020.3.10 アップ)
<https://www.kao.co.jp/lifei/life/>
【達人コラム】 血圧も血糖も「高い」の手前が要注意
<https://www.kao.co.jp/lifei/life/column-54/>
【現場レポート】 できることから一歩ずつ 健診結果を改善へつなげよう
<https://www.kao.co.jp/lifei/life/report-56/>
【結果を受け止め、改善につなげる】
健診で高血圧・高血糖を指摘された人の意識と食事・行動
<https://www.kao.co.jp/content/dam/sites/kao/www-kao-co-jp/lifei/report/pdf/56.pdf>

4 学会等での活動

- 1) 発表(デジタルポスター):「糖尿病腎症リスクを保有する健保勤労男性の状況」第53回日本糖尿病学会(仙台).2019.5.
- 2) 発表(口演):「減量中の20代女性:「肥満」と「隠れ肥満」の栄養評価の比較」第40回日本肥満学会(東京).2019.11.03
- 3) 座長:セッション「食事療法」第40回日本肥満学会(東京).2019.11.03
- 4) 企画運営:日本肥満学会2019年度第11回スキルアップセミナー(2019.6.23)

5 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 日本肥満学会: ①評議員、②学会誌「肥満研究」編集委員、③肥満症生活習慣改善指導士受験資格評価委員会委員長、④同カリキュラム委員、⑤栄養に関する委員、⑥女性会員の活動推進委員

- 2) 日本未病システム学会：評議員
- 3) 国民健康保険中央会：糖尿病性腎症重症化予防セミナーワーキング・グループ委員
- 4) 全国栄養士養成施設協会(総会、関東支部会)：理事(学長)代理
- 5) 神奈川県 生活習慣病対策委員会：委員
- 6) 神奈川県 かながわ健康プラン 21 目標評価部会：委員
- 7) 神奈川県 かながわ健康プラン 21 目標評価部会ワーキングチーム：座長
- 8) 川崎市食育推進会議 委員(兼務 部会長)
- 9) 逗子市食育推進懇話会：有識者代表
- 10) 神奈川県栄養士養成施設協会：委員
- 11) 神奈川県管理栄養士養成施設部会：委員

6 学内教育活動

- 1) 実践教育センター(専門職研修)「地域栄養診断と計画づくり研修」の立ち上げ

7 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会 委員長(2018~2019年:大学案内,大学院案内,ホームページの改訂作業)
- 2) 就活支援活動：小論文指導、模擬面接指導

8 社会貢献

- 1) 神奈川県栄養士会 DAT(災害危機管理プロジェクト)支援活動：(2019.4~継続中)
神奈川県栄養士会に危機管理対策支援事業の実働部隊として組織された神奈川県栄養士会災害支援チームにおける活動
- 2) 健康保険組合連合会_東京連合会 栄養士連絡協議会への支援：(2019.5~2020.3)
事業運営およびデータ集計へのアドバイス
- 3) 横須賀市健康保険課 特定保健指導関連事業への支援：(2018.6~2020.2)
横須賀市 KDB データ、事業運営に関するアドバイス
- 4) オープンキャンパス：(2019.8.)

9 講演, 放送

- 1) 指導者研修：「事例から学ぶ効果的な初回面談の留意点」(宮崎県健康づくり協会)2019.7.5
- 2) 指導者研修：「行動変容につながる保健指導(演習)」(東京都福祉保健財団) 2019.7.12
- 3) 全国栄養士大会共催セミナー：「肥満や糖尿病患者予備群における適切な食事プラン」(日本栄養士会) 2019.7.27
- 4) 市民講座：「人生 100 年時代を生きる・シニアの健康管理」(横須賀市生涯学習財団)
- 5) 指導者研修：「行動変容につながる食生活指導」(兵庫県栄養士会) 2019.8.24
- 6) 指導者研修：「行動変容につながる保健指導(演習)」(宮城県保健福祉部) 2019.9.12
- 7) 指導者研修：「行動変容につながる保健指導(演習)」(富山県厚生部) 2019.9.20
- 8) 講演：「事例で紐解く“効果を引き出す減量対策”」(日本肥満症予防協会) 2019.10.02
- 9) 講演：「LCDE-Nagasaki 認定スキルアップセミナー」(長崎地域糖尿病療養指導士認

定委員会) 2019.10.06

- 10) 指導者研修:「保健事業の評価の進め方」(健康保険組合栄養士連絡協議会)2019.10.24
- 11) 指導者研修:「これからの重症化予防(演習)」(岩手県栄養士会) 2019.11.09
- 12) 講演:「人生 100 年時代を生きるシニアの健康管理」(兵庫県栄養士会) 2019.11.28
- 13) 運動指導士養成(資格認定)講習会:「中高年の健康づくりと食習慣」(日本スポーツクラブ協会) 2019.12.15
- 14) 指導者研修:「行動変容を引き出す栄養指導の実際」(神奈川県栄養士会医療部会) 2020.1.11

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 分担研究者:厚生労働科学研究(H30-32)「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」
- 2) 主任研究者:受託研究(R 元.9～R2.8 継続中) 株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア「特定保健指導事業・糖尿病重症化予防事業における保健指導実施者のスキルアップを目的とした専門職教育の在り方に関する研究」
- 3) 療養指導士等制度ワーキンググループメンバー:厚生労働科学研究(H31)「今後の糖尿病対策と医療提供体制の整備のための研究」

鈴木 志保子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 門田佳子, 鈴木志保子, 戸田和正, 中村丁次, 森田雅之. (2019). 新看護学専門基礎 (3) 薬物と看護 食生活と栄養, 食生活と栄養 第3章栄養素の消化・吸収・代謝 p. 205-214, 第4章エネルギーの摂取と消費 p. 215-224. 東京: 株式会社医学書院
- 2) 小野章史, 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 中村丁次, (2019). 系統看護学講座 専門分野栄養学人体の構造と機能3, 第2章栄養素の種類とはたらき p. 18-42. 第4章エネルギー代謝 p. 72-88. 第5章食事と食品 E 食品の調理 p. 106-108. 第8章ライフステージと栄養 A 乳児期における栄養～G 授乳期における栄養 p. 148-168. 東京: 株式会社医学書院
- 3) 原光彦, 田口素子, こばたてるみ, 木村典代, 青野博, 鈴木志保子, 他多数 (2019). 小・中学生のスポーツ栄養ガイド. 東京: 女子栄養大学出版部
- 4) 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 中村丁次, 佐々木敏, 他多数 (2019). 健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学, 第1章栄養ケア・マネジメント, A 栄養ケア・マネジメントの概念 p. 1-6. 東京: 株式会社南江堂
- 5) 小切間美保, 松本義信, 渡邊英美, 三浦麻子, 鈴木志保子, 他多数 (2019). Visual 栄養学テキスト 応用栄養学, 第7章運動・スポーツと栄養 運動と栄養ケア p. 143-151. 東京: 株式会社中山書店
- 6) 日本スポーツ栄養学会監修 (2020). エッセンシャルスポーツ栄養学, 第II部1 スポーツ栄養マネジメントの理論, p. 16-25. 東京: 有限会社市村出版
- 7) 安部孝, 琉子友男, 鈴木志保子, 他多数 (2020). これからの健康とスポーツの化学 (第5版), 16章栄養とスポーツ, p. 189-198. 東京: 株式会社講談社

2 学術論文

- 1) 中西朋子, 小切間美保, 林芙美, 北島幸枝, 大久保公美, 飯田綾香, 鈴木志保子 (2019). 「管理栄養士のめざす姿とその実現に向けて求められる資質・能力について - 現役管理栄養士を対象とした調査結果から -」. 栄養学雑誌, Vol.77 Supplement, s44-s56
- 2) 林芙美, 北島幸枝, 大久保公美, 小切間美保, 鈴木志保子 (2019). 「管理栄養士・栄養士がめざす姿とその実現に向けて求められる資質・能力について - 養成施設教員を対象とした調査結果から -」. 栄養学雑誌, Vol.77 Supplement, s57-s69
- 3) 小切間美保, 中西朋子, 林芙美, 北島幸枝, 大久保公美, 掃部美咲, 鈴木志保子 (2019). 「職域・年代別による管理栄養士に必要な資質・能力の特徴」. 栄養学雑誌, Vol.77 Supplement, s70-s77
- 4) 飯田綾香, 中西朋子, 小切間美保, 林芙美, 北島幸枝, 大久保公美, 鈴木志保子 (2019). 「現役管理栄養士が考える卒前・卒後に必要な教育内容」. 栄養学雑誌, Vol.77 Supplement, s78-s88
- 5) 桜間裕子, 鯉川なつえ, 松田貴雄, 鈴木志保子 (2019). 「日本版 Female Athlete Triad スクリーニングシートの検討～女子中高生アスリートを対象として～」. 順天堂スポー

ツ健康科学研究, 2019. 第 10 卷 1 号, p1-10

- 6) 鈴木志保子 (2019). 「スポーツ栄養におけるサプリメントの活用と今後の展望」. 日本栄養士会雑誌 2019 第 9 号 Vol. 62, p8-p10
- 7) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 徳永美希, 飯田綾香, 駿藤晶子, 鈴木志保子 (2020). 「4～6 歳の保育所児における平日・休日の睡眠パターンに関する研究」. 神奈川県立保健福祉大学誌, 2020. 第 17 巻第 1 号, p39-p48
- 8) 片岡沙織, 吉川達哉, 栗原和也, 樋口良子, 鈴木志保子 (2020). 「脱水・熱中症予防のための尿を用いた指標の作成について」. 神奈川県立保健福祉大学誌, 2020. 第 17 巻第 1 号, p49-p58
- 9) 吉川達哉, 小林由衣, 中西朋子, 樋口良子, 徳永美希, 飯田綾香, 鈴木志保子 (2020). 「小学校給食における一人前均等配食の有効性の検討」. 神奈川県立保健福祉大学誌, 2020. 第 17 巻第 1 号, p59-p70

3 その他の著作

- 1) 鈴木志保子 (2019). ほっと おたふく 食×職 プロフェッショナルの食卓. 2019. 7
- 2) 鈴木志保子 (2019). ランチライフ スポーツ栄養学の世界. 2019. 6～2020. 1
東京：ヤクルト本社
- 3) 鈴木志保子 (2019). 栄養士ダイアリー2020. 2019. 12 東京：日本医療企画
- 4) 鈴木志保子 (2019). 別冊ニュートン 筋肉の科学知識 アスリートの強靱な体をつくる栄養の科学. 2020. 1 東京：株式会社ニュートンプラス
- 5) 鈴木志保子 (2019). 東京 2020 大会 食のレガシーをどうつくるか. 2020. 3
東京：農政ジャーナリストの会
- 6) 鈴木志保子 (2019). ヘルシスト 260 スポーツと健康 極限に挑むアスリートを支える「スポーツ栄養」. 2020. 3 東京：ヤクルト株式会社

4 学会等での活動

教育講演

- 1) 全国栄養士大会 2019 「スポーツ栄養から見たサプリメントの活用」 2019. 7. 28

シンポジウム

- 1) 読売新聞「健康寿命の延伸と栄養」 2019. 7. 2
- 2) 第 66 回日本栄養改善学会学術総会 「スポーツ栄養学 温故知新」 2019. 9. 6
- 3) 第 34 回日本女性医学学会学術集会 「女性アスリート健康管理 地域の教育現場を考える」での「FAT (女性アスリートの三主徴) 改善のための栄養管理」 2019. 11. 3

座長・指導助言者

- 1) 第 60 回全国栄養教諭・全国栄養職員研究大会 分科会指導助言者. 2019. 8. 8

発表

- 1) 佐藤郁子, 上木明子, 窪麻由美, 澤村智子, 片岡沙織, 中西朋子, 小林由衣, 鈴木志

- 保子. 多領域連携による摂食障害アスリートの改善事例 (2019). 全国栄養士大会 2019
- 2) 片岡沙織, 佐藤郁子, 上木明子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子. 女性アスリート外来受診者における EA の検討(第 1 報)—FSH・LH からの検討—(2019). 日本スポーツ栄養学会第 6 回大会
 - 3) 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子. 女性アスリート外来受診者における EA の検討(第 2 報)—月経状況からの検討—(2019). 日本スポーツ栄養学会第 6 回大会
 - 4) 上木明子, 佐藤郁子, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子. 原発性無月経アスリートに対する栄養サポート(2019). 日本スポーツ栄養学会第 6 回大会
 - 5) 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鈴木志保子. 女性アスリート外来受診者における EA の評価方法の検討—体格と年齢から—(2019). 第 66 回日本栄養改善学会学術総会
 - 6) 藤原彩海, 鯉川なつえ, 松田貴雄, 桜間裕子, 鈴木志保子. 女子アスリートの Female Athlete Triad スクリーニングシートにおける血液性状の特徴 (2019). 第 30 回臨床スポーツ医学会学術集会
- 5) 学会, 協会, 公的団体の委員など (抜粋)
- 所属学会等
- 日本栄養・食糧学会, 日本体力医学会, 日本体育学会, 日本運動生理学会,
日本栄養改善学会, 日本肥満学会, 日本発育発達学会, 日本スポーツ栄養学会,
NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会, 日本公衆衛生学会,
日本学校保健学会, 日本栄養学教育学会, 日本生理人類学学会, スローカロリー研究会,
日本スポーツパフォーマンス学会, 日本保健福祉学会, 日本小児保健協会
- 1) 理事・評議員等
 - 日本運動生理学学会 評議員 2002～
 - 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 2002.12～
 - 一般社団法人日本体力医学会 評議員 2003.10～
 - 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 理事 2004.10～
 - 一般社団法人日本肥満学会 評議員 2011.1.1～
 - 公益財団法人三菱養和会 評議員 2011.6～
 - 一般社団法人日本栄養学教育学会 代議員 2013.9～
 - 一般社団法人スローカロリー研究会 理事 2017.2.10～
 - 一般社団法人日本摂食障害協会 参与 2018.4.1～
 - 一般社団法人日本スポーツ栄養協会 理事長 2018.6.14～
 - 一般社団法人メディカルスポーツ協会 理事 2018.11.1～
 - 2) 特定非営利活動法人 NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会編集委員会委員 2007.4.～
 - 3) NPO 法人日本スポーツ栄養学会 (2014.12 まで日本スポーツ栄養研究会)
理事 2007.6～ 会長 2009.7～2015.7

- 4) 公益社団法人日本栄養士会
理事 2014～ 副会長 2018. 6. 25～
- 5) 横須賀市児童生徒健康・体力向上推進委員会委員 2011～(2014～任期1年更新)
- 6) 横須賀市スポーツ推進審議委員会委員 2012. 4. 1～2020. 3. 31
- 7) 鹿屋体育大学 非常勤講師 2014. 6～2020. 3. 31
- 8) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会
学会賞等選考委員会委員 2017. 11. 1～2019. 10. 31
- 9) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターにおける女性アスリートのコンディション管理に関する研究 研究員 2014. 9～2020. 3. 31
順天堂大学 女性スポーツ研究センターが実施する調査研究業務調査員
2014. 9～2020. 3. 31
- 10) 3033 生涯スポーツ推進会議委員 副委員長 2018～ 2016. 6. 29～2020. 3. 31
- 11) 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会委員 2015. 7. 10～
- 12) 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会委員 2017. 4. 1～
- 13) 横須賀市学校給食運営審議会委員 2017. 10. 1～
- 14) 横須賀市学校給食センター整備運営事業者選定委員 2018. 9. 1～
- 15) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京2020大会メニューアドバイザリー委員会委員 2019. 3. 1～
- 16) 葉山町 スポーツ推進審議会委員 2019. 4. 1～
- 17) 文部科学省 学校給食および食育に関する事業選定委員会委員
2019. 6. 4～
- 18) 横浜市 中学昼食に関する懇談会委員 2019. 9. 13～2020. 3. 31
- 19) 文化庁 令和元年度戦略的芸術文化創造推進事業「生活文化振興推進事業」に係る企画案審査委員 2019. 10. 10～2019. 11. 29
- 20) 文部科学省 中学生用食育教材作成委員会委員 2019. 11. 1～2021. 3. 31

6 学内教育活動

- 1) 応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討
- 2) スポーツ栄養学における事例資料の作成

7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院運営委員会委員, 2018. 4. 1～
- 2) 人権倫理委員会委員, 2018. 4. 1～
- 3) 衛生委員会委員, 2018. 4. 1～

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて参加者に栄養学科授業について説明を行った。
- 2) 鈴木志保子, 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程での「栄養教育と地域活動」「子供の食生活の実態と評価を生かす」の講義. 2019. 6. 11 / 11. 12

9 講演，放送（抜粋）

- 1) 鈴木志保子，消防庁消防大学校 消防大学校教育訓練での「身体管理」の講演
2019.4.16 / 9.9 / 2020.1.17
- 2) 鈴木志保子，神奈川県消防学校 平成31年度第214期消防職員初任教育での「熱中症対策と水分補給」の講演. 2019.5.7 / 11.5 / 2020.2.21
- 3) 鈴木志保子，横須賀市立横須賀総合高校 栄養指導講演会での「競技力向上のための栄養・食事管理」の講演. 2019.5.9
- 4) 鈴木志保子，神奈川県立弥栄高等学校 スポーツ科学科 「スポーツ科学」の授業.
2019.5.9 / 7.18
- 5) 鈴木志保子，神奈川県栄養士養成施設協会 第47回これから栄養士になる人の集いでの「2020年，スポーツ栄養をとおして見えてきた管理栄養士・栄養士の仕事に対する姿勢」の講演. 2020.1.9

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 鈴木志保子，市立横須賀総合高等学校 運動部活動栄養サポート，
研究D（受託研究），654.88千円，2019.5.27.～2020.3.31
- 2) 鈴木志保子，特定非営利活動法人日本栄養改善学会
厚生労働省 令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業「教育養成領域での人材育成」「管理栄養士・栄養士養成のための栄養学教育モデル・コア・カリキュラム」
効果的な活用方法に関する検討
研究D（受託研究），200千円，2019.12.17.～2020.2.3

11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成B(奨励研究)，
「脊椎損傷パラリンピックアスリートにおける血糖変動に関する研究」
研究経費： 567.687千円，2019.6.20.～2020.3.31

田中 和美（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 田中和美. (2019). *Aging&Health*. 18 頁. 公益財団法人長寿科学振興財団. 2019 年 7 月

2 学術論文

- 1) 田中和美, 湯野真理子. 地域包括ケア推進における行政栄養士の活動～市町村における管理栄養士の役割～. 12-13 頁. 日本栄養士会雑誌. 2018 年 6 月

3 その他の著作

- 1) 田中和美, 湯野真理子. 管理栄養士によるフレイル対策～地域高齢者の低養を予防する～. 91-96 頁. 介護予防・健康づくり日本介護予防・健康づくり学会編 Vol.5 No.2. 株式会社杏林書院. 2018 年 12 月
- 2) 田中和美. 低栄養および重症化予防 成果が見える訪問事業の取組み. 平成 29 年度地域保健総合推進事業「地域包括ケアシステムの構築における行政管理栄養士等の役割に関する研究」報告書 (pp126-132). 日本公衆衛生協会. 2018 年 3 月

4 学会等での活動

- 1) 日本健康・栄養システム学会, 研修会講師 (8 月 5 日. 兵庫県立大学)
- 2) 日本林宗栄養学会, シンポジスト (10 月 26 日. 名古屋ガーデンパレス)

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省保険局高齢医療課「高齢者の保健事業のあり方に関する研究」ワーキンググループ作業チーム員
- 2) 厚生労働省老健局「一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会」
- 3) 厚生労働省健康局「食事摂取基準を活用した高齢者のフレイル予防事業選定委員会」座長
- 4) 厚生労働省健康局「栄養ケア支援整備事業」座長
- 5) 厚生労働省健康局「国民健康・栄養調査企画分析検討会」
- 6) 国民健康保険中央会「高齢者保健活動研修会検討委員会」

6 学内教育活動

- 1) 栄養管理概論、保健医療福祉論Ⅰ、公衆衛生学Ⅱ、栄養教育各論Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、学校教諭論、食教育実践論、総合演習（栄養教諭）、栄養教育実習、教職実践演習（栄養教諭）、栄養ケア・マネジメント特論・栄養ケア・マネジメント演習・実習
栄養ケア・マネジメント課程、地域栄養診断と計画づくり（実践教育センター）
- 2) 卒業論文指導：担当ゼミ生 2 名
- 3) 修士論文指導：修士課程 2 名副指導教員

7 学内各種委員会活動

- 1) 2019.4~2020.3. 地域貢献研究センター地域貢献部門長

8 社会貢献

- 1) 横須賀市栄養士連絡協議会に関わる栄養士勉強会の支援
- 2) 県内行政栄養士に関わる勉強会の支援
- 3) 三浦市社協と地域連携に関する支援
- 4) 地域貢献研究センターに関する業務

9 講演, 放送

- 1) 大分県在宅保健師等「虹の会」研修会講師 (2019年7月)
- 2) 広島県市町村保健活動協議会栄養士部会研修会講師 (2019年8月)
- 3) 国民健康保険中央会研修会講師 (2019年8月)
- 4) 株式会社かながわ SWC 研修会講師 (2019年10月)
- 5) 秋田県国民健康保険団体連合研修会講師 (2019年10月)
- 6) 三重県国民健康保険団体連合研修会講師 (2019年11月)
- 7) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合研修会講師 (2019年11月)
- 8) 宮城県国民健康保険団体連合研修会講師 (2019年12月)
- 9) 千葉県立大学 研修講師 (2019年12月)
- 10) 新潟県国民健康保険団体連合研修会講師 (2020年1月)
- 11) 埼玉県国民健康保険団体連合セミナー講師 (2020年1月)
- 12) 神奈川県理学療法士会研修会講師 (2020年2月)
- 13) 富山県国民健康保険団体連合セミナー講師 (2020年2月)
- 14) 長野県佐久保健福祉事務所 行政栄養士研修講師 (2020年2月)
- 15) 長崎県国民健康保険団体連合セミナー講師 (2020年2月)

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 平成30年度厚労科研費補助金総合研究事業「循環器疾患・糖尿病等生活習慣病を予防するための情報通信技術を活用した保健指導プログラム及びその実践のための手引きの作成と検証」田中和美(研究協力)。(代表 春山早苗) ※2018-20年
- 2) 令和元年度厚生労働省科学研究費補助金長寿科学政策事業「運動・栄養介入による高齢者の虚弱予防に関する長期的な介護費削減効果の検証とガイドライン策定のための研究」
- 3) 令和元年度老人保健事業推進等補助金老人保健健康増進等事業「リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業」
- 4) 令和元年度老人保健事業推進等補助金老人保健健康増進等事業「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設の栄養連携の推進に関する調査研究事業」

11 学内研究助成金の受託

- 1) 一般介護予防事業（通いの場等）における栄養相談実施の効果に関する研究
栄養学科研究費、150 千円、2019.7～2020.3

外山 健二 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 外山健二 (2019.8.) .1. 臨床栄養の概念、2. A.栄養アセスメントの意義と方法、2. B. 栄養ケアの目標と計画作成、2.C. 栄養・食事療法と栄養補給法、2. D. 傷病者、要支援者・要介護者への栄養教育 p 1～78. 一般社団法人全国栄養士養成施設協会、公益社団法人日本栄養士会監修. サクセス管理栄養士・栄養士講座 (第 5 版) 第一出版. 東京
- 2) 外山健二 (2020.2.) 9 章 A. チームで取り組む栄養管理、B.病院食、C.栄養補給法、D.経腸栄養製品、E.静脈栄養剤、pp188-205、G.場面別の栄養管理、pp227-232 系統看護学講座・専門基礎分野・栄養学・人体の構造と機能③ (第 13 版) 医学書院. 東京

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本静脈経腸栄養学会代議員 2015.4.～ (現在に至る)
- 2) 日本静脈経腸栄養学会ガイドライン作成委員会委員 2015.4.～ (現在に至る)
- 3) 日本栄養改善学会評議員. 2002.4.～(現在に至る)
- 4) 日本栄養改善学会雑誌の栄養学雑誌の編集委員会委員. 2015.11.～2019.10.
- 5) 日本臨床栄養学会評議員. 2002.4.～ (現在に至る)
- 6) 日本食育学会 日本食育学会誌編集委員会副委員長. 2017.4.～ (現在に至る)
- 7) 日本食育学会理事 2019.8.～現在に至る
- 8) 公益社団法人日本栄養士会. TNT-D 委員会委員. 2008.4. ～ (現在に至る)

6 学内教育活動

- 1) 外山健二, 徳永美希. 臨床栄養学実習 I.
- 2) 外山健二, 中島 啓, 藤谷朝実, 長瀬香織、樋口良子. 臨床栄養学実習 II.
- 3) 外山健二, 五味郁子. 臨床栄養学総論
- 4) 外山健二. 臨床栄養学各論 II.
- 5) 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 佐野喜子, 藤谷朝実. 栄養管理学概論.
- 6) 鈴木志保子、佐野喜子、外山健二、五味郁子. 健康科学概論
- 7) 外山健二, 中島 啓, 藤谷朝実, 五味郁子, 徳永美希, 長瀬香織. 臨床栄養学臨地実習 I.
- 8) 外山健二, 杉山みち子, 中島 啓, 藤谷 朝実, 五味郁子, 徳永美希, 長瀬香織. 臨床栄養学臨地実習 II.
- 9) 卒業研究にて 4 年生 4 名を指導した.
- 10) 大学院前期専門科目 中村丁次, 中島 啓, 外山健二. 人間栄養学.
- 11) 大学院前期専門科目 中村丁次, 中島 啓, 外山健二. 臨床栄養学特論.
- 12) 大学院特別研究にて 1 名の修士論文を指導した.
- 13) 実践教育センター. 栄養ケア・マネジメント課程必修科目. 臨床栄養実践活動論

において、経腸栄養法について講義を行った（4時間）。2019.5.25.

- 14) 実践教育センター. 栄養ケア・マネジメント課程選択科目. 栄養ケア・マネジメントの展開2において実践病態栄養学について講義を行った（8時間）。2019.11.16
- 15) 実践教育センター. 栄養ケア・マネジメント課程. 栄養ケア・マネジメント課程 栄養ケア・マネジメントの展開1（品質改善活動）最終発表（8時間）。2020.2.1.

7 学内各種委員会活動

- 1) 入試委員会委員 2015.4.～現在に至る

9 講演，放送

- 1) 令和1年度 日本栄養士会 TNT-D 研修会スキルアップ研修会東京会場 講師
国立九州医療センター。2019.10.19～10.20.
- 2) 令和1年度公益社団法人日本栄養士会. 栄養サポートチーム担当者研修会講師. 栄養法の選択（経口栄養・経腸栄養・静脈栄養）、栄養管理計画の基本. 令和1年8月30日. 於：昭和女子大学

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次、外山健二、杉山みち子、五味郁子、藤谷朝実、中島啓、高田健人、中原慎二、山本茂. 科学研究費補助金. 基盤 B（一般）：ベトナム国医療施設における栄養不良の二重負荷と栄養管理システムの実態. 500万円. 2019.4.～2020.3.

12 受賞

- 1) 一般社団法人全国栄養士養成施設協会会長表彰「多年にわたる栄養士養成施設における教育への尽力」外山健二. 令和元年11月3日

中島 啓 (大学院保健福祉学研究科・ヘルスイノベーション研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Shibata M, Nakajima K. High serum aspartate aminotransferase, underweight, and weight loss in older people: Results of the KITCHEN-4. *Healthcare* 2020; 8:69 pii: E69.
- 2) Higuchi R, Iwane T, Iida A, Nakajima K. Copy number variation of the salivary amylase gene and glucose metabolism in healthy young Japanese women. *J Clin Med Res.* 2020;12:184-189.
- 3) Nakajima K, Higuchi R. Impaired glucose metabolism in people with extremely elevated high-density lipoprotein cholesterol and low alcohol consumption: Results of the Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Database-3 (KITCHEN-3). *J Clin Med.* 2019;8. pii: E1825.
- 4) Shibata M, Nakajima K, Higuchi R, Iwane T, Sugiyama M, Nakamura T. High concentration of serum aspartate aminotransferase in older underweight people: Results of the Kanagawa Investigation of the Total Check-Up Data from the National Database-2 (KITCHEN-2). *J Clin Med.* 2019;8(9). pii: E1282.
- 5) Hayashi Y, Nakajima K, Nakajima K. A rule extraction approach to explore the upper limit of hemoglobin during anemia treatment in patients with predialysis chronic kidney disease. *Informatics in Medicine Unlocked.* 2019;17;100262

3 その他の書作

中島啓、糖尿病の療養指導 Q&A 人工甘味料の糖代謝への影響と摂取上の注意
2019;5;45

4 学会発表

ラトケ嚢胞術後 12 年後に下垂体前葉機能が正常化した一例
秋山義隆, 的場玲恵, 坂下杏奈, 山崎悠理子, 梅原敏弘, 森田智子, 大竹啓之,
中島啓, 和田誠基, 大村栄治, 松田昌文 日本内分泌学会雑誌 95: 448, 2019.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会専門委員
- 2) *Journal of Clinical Medicine Research*, Editor-in-Chief
- 3) *Journal of Clinical Medicine, Endocrinology/Metabolism*, Editorial board member
- 4) *Medicine (Wolters Kluwer)*, Editorial board member
- 5) *World Journal of Diabetes*, Editorial board member
- 6) 管理栄養士国家試験委員
- 7) 日本栄養食糧学会 (代議員、学会誌編集委員、倫理審査委員、JNSV 編集委員)
- 8) 日本臨床栄養学会 (評議員、臨床栄養指導医、学会誌編集委員)

- 9) 日本内科学会（認定医・総合内科専門医）
- 10) 日本肥満学会（肥満症専門医）
- 11) 日本動脈硬化学会（評議員）
- 12) 日本病態栄養学会
- 13) 日本臨床栄養協会
- 14) 日本糖尿病学会
- 15) 日本糖尿病協会
- 16) 日本未病システム学会
- 17) 日本疫学会（社会医学系専門医・指導医）
- 18) 日本栄養ケア・システム学会
- 19) 日本臨床疫学会
- 20) 難病指定医（埼玉県）

6 学内教育活動（殿町キャンパス含む）

- 1) 臨床医学概論
- 2) 臨床検査学概論（科目責任者）
- 3) 臨床栄養学各論Ⅰ（科目責任者）
- 4) 臨床栄養学実習Ⅱ
- 5) 救急・救命学（科目責任者）
- 6) 公衆衛生学Ⅱ
- 7) 人間栄養学特論（科目責任者）
- 8) 臨床栄養学特論（科目責任者）
- 9) 保健福祉栄養評価論（科目責任者）
- 10) ヘルスイノベーション研究科 ヒューマンニュートリション（科目責任者）
- 11) ヘルスイノベーション研究科 ヘルスイノベーション演習基礎（科目責任者）
- 12) ヘルスイノベーション研究科 ヘルスイノベーション演習（科目責任者）
- 13) 実践教育センター・講義：栄養ケア・マネジメント課程症例検討
：地域栄養診断と計画づくり研修
- 14) 研究指導
学部卒業研究 指導学生 4名
博士前期課程 指導大学院生 2名
ヘルスイノベーション研究科 指導大学院生 2名
博士後期課程 指導大学院生 2名

7 学内各種委員会活動

学内委員会

- 1) 研究科運営委員（副研究科長）
- 2) 衛生委員会（衛生医）
- 3) 教授会（横須賀・殿町）

学内審査会

- 1) 研究倫理審査委員会（委員長）

8 社会貢献

- 1) 埼玉医科大学総合医療センターにおける糖尿病・内分泌疾患等の外来診療

9 講演・放送

- 1) 「林先生の初耳学」（TBS放送）5月26日 唾液アミラーゼと肥満との関係を解説

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構 アミラーゼの遺伝子多型と糖代謝およびエネルギー代謝特性との関係（研究代表者）
- 2) 浦上食品・食文化振興財団 学術研究助成
「3種類の人工甘味料およびその甘味が糖代謝系に与える影響」（研究代表者）
- 4) ベトナム国医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態 科学研究費 基盤研究(B)（連携研究者）

14 その他

- 1) 神奈川県健康増進保健医療データ活用事業委託
- 2) 神奈川県後期高齢者医療連合との連携協定
- 3) 神奈川県大和市保健医療データ活用事業連携協定

山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

3 その他の著作

- 1) 執筆協力：クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2020, MEDIC MEDIA 刊

4 学会等での活動

- 1) 発表 (国際学会) : Mukai Y & Yamanishi R. Retinol as well as β -carotene can enhance glutathione level in cultured murine RAW264 macrophages independent of retinoic acid signaling pathway. ICoFF 2019 / ISNFF 2019 (Kobe) 2019.12.3

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養・食糧学会 参与 (通年)

6 学内教育活動

- 1) 食品学各論 (必修科目) 1年生. 2019.4～2019.9
- 2) 食品学総論 (必修科目) 1年生. 2019.10～2020.3
- 3) 食品機能学 (選択科目) 2年生. 2019.4～2019.9
- 4) 食品学実験 1 (必修科目) 1年生. 2019.10～2020.3
- 5) 外書講読 (選択科目) 3年生. 2019.4～2020.3
- 6) ゼミにおける教育活動 3年生. 2019.4～2020.3
- 7) 大学入試当日業務. (センター試験) 2020.1.18, (前期試験) 2020.2.25, (後期試験) 2020.3.12
- 8) 大学院入試当日業務. (一次募集) 2019.9.23
- 9) 天秤室精密天秤管理. 2019.4～2020.3
- 10) 大学院博士後期課程学生 (1名) 指導補助教員 2019.4～2020.3

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会研究助成部門委員. 2019.4～2020.3

8 社会貢献

- 1) 横須賀市研究者交流会参加. 2019.7.31
- 2) オープンキャンパスにおける栄養学科学生相談室の統轄. 2019.8.11
- 3) 神奈川県政策研修員として本学を訪問したベトナム人医師への講義 (英語). 2020.2.3

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 山西倫太郎 (研究代表者), 「食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか?」, 日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 17K00925, 直接経費 600,000 円+間接経費 180,000 円, 2019.4～2020.3 (当初予定を1年延長して 2021.3 まで継続する)

14 その他

- 1) 栄養学科必修科目「食品学実験1」での履修内容改善において必要とされる高速液体クロマトグラフ装置の機種選定・設置の手配に努めた。
- 2) 大学院保健福祉学研究科に2020年度後半より導入予定の研究用備品であるフローサイトメーター（セルソーター機能有）について、2社2機種のデモ実験を手配して実施することで、機種選定上の情報収集に努めた。

倉貫 早智 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 倉貫早智. リハベーシック 生化学・栄養学. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2020. p.32-39, 56-63.
- 2) 倉貫早智. 系統看護学講座, 専門基礎分野, 栄養学 人体の構造と機能③. 東京: 医学書院; 2020. p.92-112.
- 3) 倉貫早智. 系統看護学講座, 別巻, 栄養食事療法. 東京: 医学書院; 2020. p.216-224.
- 4) 倉貫早智. 健康・栄養科学シリーズ, 応用栄養学改訂第6版. 東京: 南江堂; 2020. p.6-12.

2 学術論文

- 1) Iida A, Kuranuki S, Yamamoto R, Uchida M, Ohta M, Ichimura M, Tsuneyama K, Masaki T, Seike M, Nakamura T. (2019). Analysis of amino acid profiles of blood over time and biomarkers associated with non-alcoholic steatohepatitis in STAM mice. *Exp Anim.* 68(4), 417-428.
- 2) 飯田 綾香, 倉貫 早智, 田中 芳明, 中村 強. (2019). 分岐鎖アミノ酸投与が NAFLD/NASH 病態モデルマウスの肝脂肪蓄積に及ぼす影響, *機能性食品と薬理栄養学会誌* 12, 243-250.

3 その他の著作

- 1) 「食品の機能とその活用」食品と容器, 2019.12.

4 学会等での活動

- 1) 倉貫 早智, 渡邊 大輝, 駿藤 晶子, 中村 丁次, ヨーグルトの習慣的摂取が糖尿病感受性遺伝子 SNPs を持つ健常若年者の糖代謝に及ぼす影響, 第73回日本栄養・食糧学会大会, 2019.5.
- 2) 飯田 綾香, 甲斐 瑠衣子, 倉貫 早智, 市村 真祐子, 常山 幸一, 中村 強, C57BL/6J マウスを用いた NAFLD/NASH 発症モデルの作製法の検討, 第73回日本栄養・食糧学会大会, 2019.5.
- 3) 倉貫早智, 井上裕美子, 渡邊 大輝, 若年女性を対象とした食事の質と食後血糖値の関連, 第66回日本栄養改善学会学術総会, 2019.9.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本臨床栄養協会 評議委員 2019.4～2020.3.
- 2) 日本臨床栄養学会 「日本臨床栄養学会雑誌」編集委員 2019.4～2020.3.
- 3) 日本臨床栄養学会評議員 2019.4～2020.3.
- 4) 2019年度農林水産物機能性評価委員会委員 2019.4～2020.3.
- 5) 日本栄養士会 国際交流委員 2019.4～2020.3.

6 学内教育活動

- 1) 学部；栄養学科「基礎栄養学・実験，生化学Ⅰ・Ⅱ・実験」，看護学科「栄養学」を担当． 通年
- 2) 実践教育センター；「平成30年度教員免許状更新講習会、子どもの食育（2018.7.）」「栄養ケア・マネジメント課程、臨床栄養実践活動論（2018.9.）」を担当した．
- 3) 卒論研究4名および修論研究1名の指導を行った。通年

7 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会委員． 通年
- 2) 自己評価専門部会（教務委員会担当）． 通年
- 3) 栄養学科臨地実習WGメンバー． 通年
- 4) 栄養学科高大接続連携WGメンバー． 通年

8 社会貢献

- 1) 地域貢献研究センター「栄養サポート事業」のシステムの構築および業務品質向上の提案，2019.8～2020.3.
- 2) 味の素株式会社との連携企画「ラブベジ（野菜レシピ）」に参画．2019.4～2019.9..
- 3) かながわ人生100歳時代ネットワーク第一部会「カッコイイおとなプロジェクト」食育講座を担当，2019.7-8.
- 4) 神奈川県住宅供給公社ヴェンテージヴィラ横須賀のイベント企画に参画，2019.9.

9 講演，放送

- 1) 神奈川県立平沼高等学校にて出張講義を行った．2019.4.
- 2) 島根県産業技術センター主催講演会「最新の栄養学から考える新商品開発」にて、「食品の機能性とその活用のポイント」に関する講演を行った．2020.2.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) アンファー株式会社，隠れ肥満の健康に与える影響に関する網羅的研究，研究代表者倉貫早智，1,500千円，2019.5～2020.6.

12 受賞

- 1) 第73回日本栄養・食糧学会大会にてトピックス演題に採択，2019.5.

五味 郁子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 渡邊早苗、寺本房子、石山玲子、小坂和子、五味郁子、細山田洋子他 1 名．福祉・保健・医療のための栄養ケア入門：多職種連携の栄養学．建帛社． 2019.11.
- 2) 梶井文子、有澤正子、五味郁子． 1 感染予防につながる日常のケア（2）栄養管理． NPO 法人 HAICS 研究会、PICS プロジェクト編集．改訂 2 版訪問看護師のための在宅感染予防テキスト．メディカ出版． 2020.2.13
- 3) 看護栄養学．医学書院． 2020.2.
- 4) 鈴木志保子、倉貫早智、五味郁子．第 1 章栄養ケア・マネジメント．渡邊令子、伊藤節子、瀧本秀美編集．応用栄養学改訂第 6 版．Pp13-23．医学書院． 2020.3.30.
- 5) 五味郁子．第 3 章 5 栄養教育と評価．中村丁次、外山健二、笠原賀子編．管理栄養士講座栄養教育論第 3 版．建帛社． 2020.3.31.

2 学術論文

- 1) 五味郁子：地域高齢者の自立した食生活を支援する Web システムの開発と活用－買物困難、おすそわけ、いざというときに頼れる人が食品摂取に関連する．地域ケアリング 21(8); 56-60, 2019
- 2) 千田菜登佳、五味郁子：地域在住高齢者に対する介護予防事業における栄養改善プログラムの評価．栄養学雑誌 77(4)：85-96, 2019.
- 3) 五味郁子：健康体操教室参加高齢者におけるサルコペニアと食品摂取の多様性の関連．令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的 pursuit 研究報告書（研究代表者松尾祐子）pp19-22． 2020.3.

3 その他の著作

- 1) 五味郁子：からだにやさしい食事づくり－甘酒ホッと料理－．横浜市医師会「みんなの健康」（274）11・12月号、2019年11月．

4 学会等での活動

- 1) 五味郁子、鳥羽麻比、大友葉月．特定保健指導継続支援における行動科学的アプローチの質的研究．第 28 回健康教育学会、東京、2019.6.29.
- 2) 五味郁子、鳥羽麻比、田村純．地域在住高齢者のための食生活サポート体制づくり－食生活サポートナビの活用．第 66 回日本栄養改善学会（金沢）、2019.9.6.
- 3) 武富梨紗、大塚里花子、五味郁子．訪問診療を利用している在宅療養高齢者の低栄養と摂食困難．第 10 回ヒューマンサービス研究会． 2020.1.30.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省 管理栄養士国家試験委員 2019.6.1～2021.5.31

- 2) 神奈川県栄養士会 研究教育事業部 役員
 - 3) 神奈川県栄養士会 在宅栄養ケア推進事業 委員
 - 4) 第8回アジア栄養士会議 組織委員会 広報・渉外委員会委員 2019.11～
 - 4) 神奈川県歯科医師会 食力向上委員会 委員 2020.1～
- 6 学内教育活動
- 1) 学部：栄養管理学概論、健康科学概論、応用栄養学Ⅰ、栄養教育各論Ⅱ、栄養教育論実習、臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ、栄養学（看護学科）、在宅看護学（看護学科、ゲストスピーカー）
 - 2) 大学院研究科：栄養ケア・マネジメント特論演習（前期課程）、保健福祉栄養評価演習（後期課程）
 - 3) 実践教育センター（栄養ケア・マネジメント課程）：栄養ケア・マネジメントの展開 1 栄養評価、最終発表、ヒューマンサービス論演習多職種協働
- 7 学内各種委員会活動
- 1) 学生委員会 2019.4～2020.3
 - 2) 進路支援ワーキンググループ 2019.4～2020.3
 - 3) 大学院研究科運営委員 2019.4～2020.3
 - 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ 2019.4～2020.3
- 8 社会貢献
- 1) 五味郁子. 神奈川県立住吉高等学校における模擬授業（出張講義）. 2019.11.21
 - 2) 外山健二、五味郁子、藤谷朝実、杉山みち子. 神奈川県国際課事業政策研修員（ベトナムハノイ医科大学栄養医）の受入れ、プログラム調整担当、引率等. 2019.10～2020.3
- 9 講演
- 1) 五味郁子. 公益社団法人神奈川県薬剤師会主催. 2019年度栄養研修会 講師. 2019.6.2
 - 2) 五味郁子. 健康保険組合連合会主催. 平成31年度特定保健指導実践者育成研修会 講師. 2020.6.6 東京、6.27 大阪
 - 3) 五味郁子. 公益社団法人山梨県栄養士会主催. 令和元年度生涯教育研修会 講師. 2019.9.14.
 - 4) 五味郁子. 日本健康栄養システム学会主催. 令和元年度臨床栄養師認定講座講師. 2019.11.2
 - 5) 五味郁子. 横須賀市教育委員会学校給食担当主催. 栄養教諭・学校栄養職員研修会. 2019.11.8
 - 6) 五味郁子. 一般社団法人三浦市医師会主催. 令和元年度三浦市在宅医療・介護多職種連携研修 講師. 2020.2.14
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次、外山健二、五味郁子、杉山みち子、中島啓、藤谷朝実、高田健人、山本茂、中原慎二、向井友花. ベトナム国医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態. 平成 30 年度科学研究費助成事業 基盤研究 B、7,670 千円（分担金：学内研究者で一括 5,650 千円）、2017.4～2021.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 福田平、松尾祐子、五味郁子、渡部月子. 高齢者における疫学的健康調査、神奈川県立保健福祉大学研究助成 A（協働研究）815,539 円、2018.4～2019.3.
- 2) 五味郁子. 地域在住高齢者の食生活サポート体制づくり. 地域貢献センター研究助成、229,000 円、2019.4～2020.3
- 3) 五味郁子. 栄養ケア倫理の実践的な学習プログラム構築に関する研究. 学長推薦研究、410,000 円、2019.4～2020.3.

藤谷 朝実 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 臨床栄養学(改訂第3版)(健康・栄養科学シリーズ(分担) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所(監修), 中村 丁次(編集), 川島 由起子(編集), 外山 健二(編集)(2019) 東京 南江堂
- 2) 新調理学プラス 健康を支える食事を実践するために(分担) 松本美鈴・平尾和子編者 東京 光生館

2 学術論文

- 1) Yukie Fuse, Mariko Higa, Naoko Miyashita, Asami Fujitani, Kaoru Yamashita, Takamasa Ichijo, Seiichiro Aoe, Takahisa Hirose, Effect of High β -glucan Barley on Postprandial Blood Glucose and Insulin Levels in Type 2 Diabetic Patients. Clin Nutr Res. 2020 Jan;9(1):43-51 <https://doi.org/10.7762/enr.2020.9.1.43> ISSN 2287-3732・eISSN 2287-3740

4 学会等での活動

- 1) 第19回日本栄養・健康システム学会 市民公開講座 「子どもの心とからだの育ち」の理解から栄養管理の展開へ 座長 2019年6月23日 神戸大学百年記念館
- 2) 藤谷朝実 「小児期発症の炎症性腸疾患患者に対する栄養介入の実際」パネルディスカッション「小児の栄養療法と移行期医療」第17回日本臨床栄養学会総会・日本臨床栄養協会総会大連合大会 2019年10月26日 名古屋ガーデンパレス

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本健康栄養システム学会 理事 (2016年4月～現在)
- 2) 日本臨床栄養協会・日本臨床栄養学会中心となった委員会(他7学会が共同参加) 小児専門栄養士設立委員 (2016年12月～現在)
- 3) ウィルソン病患者会 子ども会 WILDREN 運営委員: ウィルソン病患者会の一つとして2009年に東部病院の医師・看護師・CLSが中心となって設立した会であり、その中で管理栄養士として助言並びに会の運営のサポートを行っている。(2009年6月～現在)
- 4) 日本静脈経腸栄養学会国際委員 LLLWG (2017年4月～現在)
- 5) 日本メディカル給食協会医療・福祉施設給食製造技能実習評価試験委員会副委員長 (2019年10月～現在)
- 6) 日本メディカル給食協会治療食コンテスト 症例提示 (2019年12月)

6 学内教育活動

- 1) 栄養学科4年生4名に対し卒業研究並びに論文作成指導を行った。
- 2) 栄養学科2年生に対し、調理学実習の授業並びに教材作成を行った。毎回提出される

- レポートの確認を行い、実習の習得度や理解について評価並びに不足についてはコメント等で補完した。(2019年4月～7月)
- 3) 栄養学科 1 年生に対し、調理学の授業を行い授業に必要な教材作成を行った。(2019年10月～2019年1月)
 - 4) 栄養学科学生に対し、食文化・環境論の授業・並びに教材作成を行った。(2019年4月～5月)
 - 5) 臨床栄養実践調理学研究室に所属する3、4年生のゼミ生8名に対して、原則として毎週月曜日に文献抄読を中心とした学習を行った(2019年4月～2020年3月)
 - 6) 大学院修士課程の学生(林純平)に対し、倉貫早智指導准教授の副指導員として研究指導並びに論文指導を行った(2017年4月～現在に至る)
 - 7) 栄養学科1年生に対し、栄養管理概論として「病院における管理栄養士の役割」について講義を行った。(2019年7月4日)
 - 8) 大学院修士課程1年生に対し、「コンサルテーション論」講義・教材作成を行った(2019年7月6日)
 - 9) 大学院修士課程1年生に対し、「病院における NCM について」講義・教材作成を行った(2019年7月9日)
 - 10) 大学院修士課程1年生に対し、「ヒューマンサービス特論」の授業実施(2019年7月6日、13日)
 - 11) 大学院修士課程1年生に対し「NCM 特論」として急性期病院における栄養ケア・マネジメント習得目的に実務者研修を実施した(2020年1月27日)
 - 12) 栄養学科3、4年生の臨床栄養臨地実習に際し、実習施設を訪問し巡回指導を行った
 - 13) オープンキャンパス時に調理の授業に関する説明を行うとともに授業風景の様子を展示した
 - 14) うみかぜ祭開催に当たって、提供する食事や衛生管理について助言を行った。
 - 15) 栄養学科3年生の臨床栄養学実習Ⅱの授業において、外山教授の補助として学生指導を行った。(2019年10月～2020年1月)
 - 16) 栄養学科4年生の担任として必要に応じて生活指導等実施した。
 - 17) 栄養学科3年生に対し、応用栄養学実習として、調乳・離乳食の実際について授業・教材作成を行った(2019年10月18日)
 - 18) 栄養学科3年生に対し、栄養教育論総論として母子栄養並びに障害者栄養教育論について講義並びに教材を作成した(2019年5月9日)
 - 19) 栄養学科3年生に対し、栄養教育論各論として妊娠・出産・乳児期の栄養教育について講義並びに教材を作成した(2020年1月7日、14日、21日)
 - 20) 大学センター入試において試験監督を行った。
 - 21) 前期・後期大学入試において面接試験担当した。
- 7 学内各種委員会活動
- 1) 国際協働委員会副委員長(2016年5月～現在に至る)
 - 2) 医療保健福祉論タスクフォース委員(2016年5月～現在に至る)
 - 3) 実習センター委員(2017年4月～現在に至る)

4) 臨地実習ワーキンググループ委員 (2016年5月～現在に至る)

8 社会貢献

- 1) JICA のシニアボランティアとしてハノイ医科大学病院、Se,Paul 病院などの栄養管理に関するアドバイス並びに患者教育 (2019年3月18日 - 4月8日、8月7日-8月30日)
- 2) 日本健康栄養システム学会主催の臨床栄養師資格取得に向けての勉強会で低栄養の機序並びに栄養管理の方法等症例を通して講義・教材の作成
- 3) 神奈川県立実践教育センターの栄養ケア・マネジメント課程において、栄養ケア・マネジメントの展開 (品質改善活動) に関する受講生の指導
- 4) 神奈川県立実践教育センターの栄養ケア・マネジメント課程においてヒューマンサービスを高める事例検討に関する受講生の指導
- 5) 神奈川県立実践教育センターの栄養ケア・マネジメント課程において、臨床検査並びに静脈栄養法について講義並びに教材作成
- 6) 神奈川県立実践教育センターのこどもの食育支援研修において、小児と成長と栄養について講義並びに教材作成
- 7) 神奈川県政策研修の一環として来日された Hanoi 医科大学病院の栄養医 (Dr.Lien) の神奈川県内の病院等で実施される研修に同行・サポート (2020年1月～3月)
- 8) 横浜市医師会聖灯看護学校において臨床栄養学の講義・教材作成 (2019年4月～7月)
- 9) 済生会横浜市東部病院において毎週水曜日の PNST (小児科 NST) に参加し、小児期の栄養管理に関する助言サポートを行った (2019年4月～2020年1月)
- 10) 済生会横浜市東部病院において金曜日の午後、小児消化器専門外来の一環として小児代謝障害、肝疾患を中心とした栄養相談を行った (2019年4月～2020年3月)
- 11) たくこどもクリニック (神奈川県川崎市柿生) において月一回土曜日に成長障害や食事摂取に問題がある子ども・ご家族の栄養相談を行った (2019年4月～2020年3月)
- 12) たくこどもクリニックにおいて月1回離乳食教室を開催した (2019年4月～2020年3月)
- 13) 千葉県立医療保健大学において、障害児・者の栄養管理について講義・教材作成を行った (2019年12月～2020年2月)
- 14) 千葉県立医療保健大学において、国際栄養学の講義・教材作成を行った (2019年12月～2020年2月)
- 15) 日本経済大学において食と健康の講義・教材作成を行った (2019年4月7月)
- 16) ESPEN LLL topic20-1 “Nutrients in the prevention of cardiovascular diseases”, 20-3 “Nutrition in the Prevention of Cancer” の講義 (2019年3月17日)

9 講演, 放送

- 1) 「Glutamine for patients」 St,Paul Hospital 3th/April 2019, Hanoi Viet Nam
- 2) 「Picky Eating」 Hanoi medical University 4th/April 2019, Hanoi Viet Nam
- 3) 「Picky Eatin」 JICA 5th/April 2019, Hanoi Viet Nam

- 4) 「Growth hormone treatment」Hanoi medical University 23th/Aug. 2019, Hanoi Viet Nam
- 5) 「The nutritional intervention guideline for Acute Pancreatitis」 Hanoi medical University 28th/Aug.2019 Hanoi Viet Nam
- 6) 「生活習慣病予備軍における健康補助食品の活用」食品保健指導士養成講習会日本健康・栄養食品協会ディカル協会 2019年10月24日 東京
- 7) 「栄養機能性食品と特別用途食品の活用」食品保健指導士養成講習会日本健康・栄養食品協会ディカル協会 2019年10月24日 東京
- 8) 「Promoting Good Growth in Children with Citrin Deficiency through Meals - 3 KeyPoints」 Citrin Foundation Global Research Symposium 2019, 12th/Nov. Duke University, Singapore
- 9) 「多職種で取り組む栄養ケア・マネジメント利用者の QOL を向上にむけて」横浜市健康福祉局障害支援課主催栄養ケア・マネジメント研修 2019年11月14日
- 10) 「美味しい！食事はなぜ大切なのか」[障害のある方の食]勉強会 2019年11月26日品川区立障害児者総合支援施設 1F みんなのテーブル
- 11) 「給食管理運営 課題とその解決にむけて-conflict の解決-」令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 栄養ケア・マネジメント指導者研修 2020年2月11日 東京

10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 平成 29 年度科学研究費助成基盤 B 中村丁次、外山健二、杉山みち子、中島啓、五味郁子、藤谷朝実、高田健人、中原慎二、山本茂、松本菜々、 ベトナム国 医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態 (2018年4月~2020年3月)
- 2) (公社)日本栄養士会平成 30 年度政策事業研究 大和田浩子、杉山みち子、藤谷朝実、川畑明日香、島貫夏実、迫和子、下浦佳之、赤枝いつみ、加藤すみ子、阿部絹子、富田文代、石倉知美、紺野裕子、障害者支援施設及び福祉型障害児入所施設における栄養ケア・マネジメントのあり方に関する検討事業:施設訪問インタビュー調査、(2018年4月~2020年3月)
- 3) 厚生労働 科学研究費補助 (障害者政策総合研究事業 (身体・知的等障害)中村 丁次、大和田 浩子、藤谷 朝実、笹田 哲、田村文誉、行實 志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香、障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究 (2018年10月~2020年3月)
- 4) シトリン財団(シンガポール)受託研究 乾あやの 藤谷朝実 十河剛 梅津守一郎 角田知之 小林宗也 工藤雄洋 藤澤知雄、シトリン欠損症患者の自然歴に関する研究 補助金 2000 万円 (2019年4月~2021年3月)
- 5) JICA 短期シニアボランティア支援 ハノイ医科大学病院における NCM システムの構築 (2018年4月~2020年3月)

11 学内研究助成金の受託

- 1) 学長推薦研究 「ハノイにおける離乳・幼児食の現状」 研究費 50 万円 (2019 年 6 月～2020 年 7 月)

向井 友花 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) **Mukai Y**, Kataoka S, Sato S. Sorghum (*Sorghum bicolor*) extract affects plasma lipid metabolism and hepatic macrophage infiltration in diabetic rats. *Current Nutrition & Food Science* 2019; 15. DOI: 10.2174/1573401315666190114153933
- 2) Yamasaki S, Tomihara T, Kimura G, Ueno Y, Ketema RM, Sato S, **Mukai Y**, Sikder T, Kurasaki M, Hosokawa T, Saito T. Long-term effects of maternal resveratrol intake during lactation on cholesterol metabolism in male rat offspring. *International Journal of Food Sciences and Nutrition* 2020; 71(2): 226-234. DOI: 10.1080/09637486.2019.1639638

3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2020 第2版. 監修. MEDIC MEDIA. 2019年7月9日発行.
- 2) クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2020 第16版. 解説執筆. MEDIC MEDIA. 2019年7月10日発行.

4 学会等での活動

- 1) **向井友花**, 佐藤伸. 胎児期・乳児期低たんぱく質曝露及び離乳後フルクトース過剰摂取の仔ラットの骨格筋組織に及ぼすケルセチンの影響. 第73回日本栄養・食糧学会大会, 2019年5月17-19日, 静岡.
- 2) 鹿野綾乃, 山口満里奈, 高橋なごみ, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 胎生期乳児期に低栄養に曝された仔ラットの高脂肪食による肝臓の炎症細胞浸潤に及ぼすケルセチンの影響. 第65回日本栄養改善学会学術総会, 2019年9月3-5日, 富山.
- 3) 山口満里奈, 鹿野綾乃, 高橋なごみ, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 胎生期・乳児期に低蛋白食に曝された仔ラットの離乳後の高脂肪食摂取による腎障害に及ぼすケルセチンの影響. 第65回日本栄養改善学会学術総会, 2019年9月3-5日, 富山.
- 4) 高橋なごみ, 山口満里奈, 鹿野綾乃, 杉澤春奈, 乗鞍敏夫, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 高脂肪食を摂取した老化促進マウス (SAMP8) の骨格筋中の炎症細胞の浸潤に及ぼすジャワショウガの影響. 第65回日本栄養改善学会学術総会, 2019年9月3-5日, 富山.
- 5) 杉澤春奈, 乗鞍敏夫, 三亀慎吾, 山口満里奈, 鹿野綾乃, 高橋なごみ, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 高脂肪食を摂取したマウスの腎障害に及ぼすリグニン由来低分子リグノフェノールの影響. 第65回日本栄養改善学会学術総会, 2019年9月3-5日, 富山.
- 6) Rintaro Yamanishi, **Yuuka Mukai**. Retinol as well as β -carotene can enhance glutathione level in a murine macrophage RAW264 independent of retinoic acid signaling pathway. ICoFF2019/ISNFF2019, 2019.12.1-5. Kobe, Japan.

6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目：
食品衛生学，食品衛生学実験，総合演習（栄養教諭），前期。
食品加工学，食品学実験Ⅱ，外書購読，後期。
総合演習（ゼミ），卒業研究（担当4年4名，3年4名），通年。
- 2) 大学院研究科担当科目：食品機能学特論，栄養実践活動調査研究特論演習，食品健康科学特論，食品健康科学演習。（開講なし）
- 3) 大学院研究科 栄養学特別研究（博士前期2年1名(留学生)）指導補助教員，通年。
- 4) 管理栄養士国家試験対策特別講義，2020年2月4日・5日。
- 5) 栄養学科16期生（2年次）担任，通年。
- 6) 留学生生活支援，通年。
- 7) うみかぜ祭 実行委員会・16期生アドバイス，2019年5月～11月。

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会 副委員長，兼 大学誌編集委員長，通年。
- 2) 動物実験専門部会 部会長，通年。
- 3) 研究科入試委員会 副委員長，通年。
- 4) 栄養学科高大接続ワーキンググループ，通年。

8 社会貢献

- 1) 横浜市立サイエンスフロンティア高校における出張講義（模擬授業）。2019年4月17日。
- 2) JICAシニアボランティアとしてハノイ医科大学病院（ベトナム）への派遣。職種：食品衛生。2019年8月7日～8月29日。およびそれに伴う報告会：現地2019年8月28日、JICA横浜2019年10月21日、学内2020年1月22日。
- 3) ベトナムからの政策研究員への講義「The basics of sanitary management of food service facilities in Japan」，2020年1月29日。

9 講演，放送

- 1) 2019年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会。「培養細胞を利用した食品成分の機能性の検討」。2019年7月3日。
- 2) ベトナムの病院給食施設での研修会 講師。「To provide safe and secure meals to patients in Saint Paul Hospital」。セントポール病院，2019年8月22日。
- 3) ベトナムの病院での研修会 講師。「Food Function」。ハノイ医科大学病院，2019年8月23日。
- 4) ベトナムの病院での研修会 講師。「Food Hygiene Inspection Report」。ハノイ医科大学病院，2019年8月28日。
- 5) ヒューマンサービス公開講座 講師。「人生100歳時代に向けて食選力アップ！～食品表示をよく見て賢く選択を～」。神奈川県立保健福祉大学，2019年10月5日。

- 6) 令和元年度子どもの食育支援研修 講師。「安全安心な食事提供をめざして～食品衛生の基礎～微生物学の視点から」。神奈川県立保健福祉大学実践教育センター，2019年12月9日。

- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
 - 1) 向井友花. 腸内細菌に注目した植物ポリフェノールによるイムノメタボリズム制御機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 3,400 千円, 2018 年 4 月～2021 年 3 月.
 - 2) 佐藤伸, 向井友花, 乗鞍敏夫. 次世代の肥満予防を目指した発育初期のポリフェノール摂取効果の検証と分子機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 3,500 千円 (平成 31 年度分担金 100 千円), 2017 年 4 月～2020 年 3 月.
 - 3) 山西倫太郎, 向井友花. 食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか? 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 3,500 千円 (平成 31 年度分担金 100 千円), 2017 年 4 月～2020 年 3 月.
 - 4) 中村丁次, 外山健二, 他. ベトナム国医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 3,500 千円 (連携研究者: 分担金なし), 2017 年 4 月～2020 年 3 月.

駿藤 晶子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 鈴木志保子，駿藤晶子．ヘルシーダイアリー．東京：日本栄養士会（2019）

2 学術論文

- 1) 中西朋子，吉川達哉，樋口良子，徳永美希，飯田綾香，駿藤晶子，鈴木志保子．4～6歳の保育所児における平日・休日の睡眠パターンに関する研究．神奈川県立保健福祉大学誌,17(1) 39-48
- 2) 吉川達哉，小林由依，中西朋子，樋口良子，駿藤晶子，徳永美希，飯田綾香，鈴木志保子．小学校給食における一人前均等配食の有効性の検討．神奈川県立保健福祉大学誌,17(1) 59-70

4 学会等での活動

- 1) 駿藤晶子，久光夢香，松山早苗，有川雅俊．メンタルクリニック・デイケアプログラム利用者の食生活状況に関する実態調査．第73回日本栄養・食糧学会大会（2019.5）
- 2) 倉貫早智，渡邊大輝，駿藤晶子，中村丁次．ヨーグルトの習慣的摂取が糖尿病感受性遺伝子 SNPS を持つ健常若年者の糖代謝に及ぼす影響．第73回日本栄養・食糧学会大会（2019.5）

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本栄養学教育学会 幹事
- 2) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会 理事

6 学内教育活動

- 1) 駿藤晶子．給食経営管理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 2) 駿藤晶子，樋口良子．給食経営管理論実習
- 3) 駿藤晶子，樋口良子．給食経営管理論臨地実習
- 4) 駿藤晶子他．実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程（ヒューマンサービスを高める事例検討）
- 5) 杉山みち子，駿藤晶子他．実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程（品質改善活動）
- 6) 駿藤晶子．卒業論文研究の指導
- 7) 駿藤晶子．大学院博士前期課程の研究指導補助

7 学内各種委員会活動

- 1) FD・SD 委員会
- 2) 図書委員会
- 3) 国家試験連絡担当

4) 時間割編成ワーキンググループ

8 社会貢献

- 1) 駿藤晶子. 高校へのお出張講義 (模擬授業). 神奈川県立港北高等学校, 神奈川県立追浜高等学校 (2019.10)

9 講演, 放送

- 1) 駿藤晶子. 令和元年度 神奈川県学校栄養職員経験者研修講座「学校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師. (2019.7)

飯田 綾香

2 学術論文

- 1) Iida, A., Kuranuki, S., Yamamoto, R., Uchida, M., Ohta, M., Ichimura, M., Tsuneyama, K., Masaki, T., Seike, M., Nakamura, T. Analysis of amino acid profiles of blood over time and biomarkers associated with non-alcoholic steatohepatitis in STAM mice. *Experimental Animals* 2019; 68(4): 417-428.
- 2) 飯田綾香、中西朋子、小切間美保、林芙美、北島幸枝、大久保公美、鈴木志保子. 現役管理栄養士が考える卒前・卒後に必要な教育内容. *栄養学雑誌* 2019 ; 77(Suppl) : S78-S88.
- 3) 中西朋子、小切間美保、林芙美、北島幸枝、大久保公美、飯田綾香、鈴木志保子. 管理栄養士のめざす姿とその実現に向けて求められる資質・能力について—現役管理栄養士を対象とした調査結果から— . *栄養学雑誌* 2019 ; 77(Suppl) : S44-S56.
- 4) Higuchi, R., Iwane, T., Iida, A., Nakajima, K. Copy Number Variation of the Salivary Amylase Gene and Glucose Metabolism in Healthy Young Japanese Women. *Journal of Clinical Medicine Research* 2020; 12(3): 184-189.
- 5) 吉川達哉、小林由依、中西朋子、樋口良子、駿藤晶子、徳永美希、飯田綾香、鈴木志保子. 小学校給食における一人前均等配食の有効性の検討. *神奈川県立保健福祉大学誌* 2020 ; 17 : 59-70.
- 6) 中西朋子、吉川達哉、樋口良子、徳永美希、飯田綾香、駿藤晶子、鈴木志保子. 4～6歳の保育所児における平日・休日の睡眠パターンに関する研究. *神奈川県立保健福祉大学誌* 2020 ; 17 : 39-48.

3 その他の著作

- 1) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香. 平成30年度厚生労働科学研究補助金 障害者政策総合研究事業「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」平成30年度統括研究報告書. 2019.5
- 2) 飯田綾香. NASH病態モデルマウスを用いた血中アミノ酸変動とBCAA投与による発症予防に関する研究. 福岡女子大学大学院博士論文, 2019.9

4 学会等での活動

- 1) 飯田綾香、甲斐瑠衣子、倉貫早智、市村真祐子、常山幸一、中村強. C57BL/6Jマウスを用いたNAFLD/NASH発症モデルの作製法の検討. 第73回日本栄養・食糧学会大会(静岡) 2019.5

6 学内教育活動

【学部担当科目】

- 1) 倉貫早智、飯田綾香. 生化学実験(必修). 2019.4～2019.8

- 2) 倉貫早智、飯田綾香. 基礎栄養学実験 (必修). 2019.10～2019.12
- 3) 田中和美、五味郁子、向井友花、飯田綾香. 総合演習 (栄養教諭課程). 2019.4～2019.8
- 4) 田中和美、鈴木志保子、飯田綾香. 教職実践演習 (栄養教諭課程). 2019.9～2020.1
- 5) 玉川 淳、飯田綾香他. ヒューマンサービス総合演習 (必修). 事例検討ファシリテーター. 2020.1.7

【学部担当科目 (臨地実習)】

- 6) 田中和美、飯田綾香. 栄養教育実習 (栄養教諭課程). 2019.4～2020.3

【その他】

- 7) 長谷川江都子、飯田綾香. 実践教育センター「子どもの食育支援研修」. 運営支援. 2019.11～2020.2 (5回)
- 8) 杉山みち子、佐野喜子、田中和美、外山健二、五味郁子、藤谷朝実、駿藤晶子、高田健人、徳永美希、樋口良子、長瀬香織、飯田綾香、小木敦菜、長谷川江都子. 栄養ケア・マネジメントの展開 1 品質改善活動 中間発表・最終発表
- 9) 国家試験対策講義. 2020.1

7 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科教務委員補佐.
- 2) 栄養学科予算委員会.
- 3) 栄養学科試薬管理担当者.

8 社会貢献

- 1) 飯田綾香. ヨコスカ調理製菓専門学校 非常勤講師 (食品学). 2019.4～2020.3
- 2) 栄養学科オープンキャンパス. 実験実習室ツアー・個別相談担当. 2019.8
- 3) 第5回やまと食育フェア (大和市). 学生ボランティア引率. 2019.8.20
- 4) 神奈川県栄養士会入会パンフレット作成. 2019.12～2020.3

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香. 障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究. 厚生労働科学研究費補助金、6,000 千円、2018.11～2020.3
- 2) 中村強、飯田綾香. 腸内細菌叢と非アルコール性脂肪性肝炎の病態進展との関連に関する基礎的検討. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)、2017.4～2020.3
- 3) 中島啓、岩根泰蔵、樋口良子、飯田綾香. 平成 30 年度ごはん食健康データベース整備事業研究・調査助成. 2018.8～2019

11 学内研究助成金の受託

飯田綾香. Water Soluble Cellulose Acetate 摂取が NASH 腸内菌叢および病態に及ぼす影響、150 千円、2019.10～2020.3

高田 健人

2 学術論文

- 1) 川畑明日香, 高田健人, 長瀬香織, 濱田秋平, 藤谷朝実, 杉山みち子: 神奈川県指定障害者支援施設入所者における低栄養及び食事形態と入院との関係, 日本健康・栄養システム学会誌 2020年3月.

3 その他の著作

- 1) 杉山みち子, 小山秀夫, 井上崇, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 加藤昌彦, 苅部康子, 笹田哲, 高田和子, 高田健人, 田中和美, 谷中景子, 長瀬香織, 中村春基, 野地有子, 光山誠, 横内俊弘. 令和元年度老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等事業分)リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業報告書. 2020年3月(研究代表者 杉山みち子).
- 2) 中村丁次, 小山秀夫, 田中和美, 榎裕美, 杉山みち子, 高田健人, 高田和子, 古明地夕佳, 苅部康子, 堤亮介, 松山紗奈江, 加藤すみ子, 長瀬香織, 長谷川未帆子. 令和元年度厚生労働省老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等事業分)介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設の栄養連携の推進に関する調査研究事業報告書. 2020年3月(研究代表者 中村丁次).
- 3) 中村丁次, 大和田浩子, 藤谷朝実, 笹田哲, 田村文誉, 行實志都子, 杉山みち子, 高田健人, 飯田綾香. 平成30年度厚生労働科学研究費補助金(障害者政策総合研究事業)障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究班報告書. 2020年3月(研究代表者 中村丁次).

4 学会等での活動

- 1) 高田千春, 向井洋子, 高田健人, 横須賀地区栄養士連絡協議会(横栄協)における管理栄養士派遣システム構築の検討. 日本在宅栄養管理学会誌. 2019年5月
- 2) 高田健人, 浅見桃子, 堤亮介, 藤川亜沙美, 長瀬香織, 田中和美, 遠又靖丈, 苅部康子, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 加藤昌彦, 高田和子, 中村春基, 野地有子, 小山秀夫, 杉山みち子. リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業 通所系サービス事業所利用高齢者における低栄養と ADL/IADL 及び要介護度の関連(利用者個別調査 主成分分析より). 日本健康・栄養システム学会大会. 2019年6月.
- 3) 堤亮介, 高田健人, 浅見桃子, 藤川亜沙美, 長瀬香織, 田中和美, 遠又靖丈, 苅部康子, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 加藤昌彦, 高田和子, 中村春基, 野地有子, 小山秀夫, 杉山みち子. リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業 通所系サービス事業所における低栄養及び摂食嚥下の問題の実態(事業所実態調査より). 日本健康・栄養システム学会大会. 2019年6月.
- 4) 浅見桃子, 堤亮介, 高田健人, 藤川亜沙美, 長瀬香織, 田中和美, 遠又靖丈, 苅部康子, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 加藤昌彦, 高田和子, 中村春基, 野地有子, 小山秀夫, 杉

山みち子. リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業 通所系サービス事業所利用高齢者における低栄養と ADL/IADL 及び要介護度の関連(利用者個別調査 多変量解析より). 日本健康・栄養システム学会大会. 2019年6月.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県栄養士会研究教育事業部会 役員 (通年)
- 2) 神奈川県栄養士会災害支援チーム JDA-DAT スタッフ (通年)
- 3) 神奈川県栄養士養成施設協会 管理栄養士養成部会 臨地実習(公衆栄養分野)担当(通年)

6 学内教育活動

<学部担当科目(必修・選択科目)>

- 1) 佐野喜子, 高田健人, 他 公衆衛生学Ⅱ. 「スクリーニング」4/12.
- 2) 杉山みち子, 高田健人, 他. 栄養教育各論Ⅰ. 「ポピュレーションアプローチ」7/19.
- 3) 向井友花, 高田健人. 食品衛生学実験. (半期)
- 4) 山西倫太郎, 高田健人. 食品学実験Ⅰ. (半期)

<学部担当科目(臨地実習)>

- 1) 佐野喜子, 高田健人. 公衆栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ. (通年)
- 2) 外山健二, 中島啓, 杉山みち子, 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 駿藤晶子, 長瀬香織, 徳永美希, 高田健人 他. 臨床栄養学臨地実習Ⅱ. (通年)
- 3) 中島啓, 外山健二, 杉山みち子, 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 駿藤晶子, 長瀬香織, 徳永美希, 高田健人 他. 臨床栄養学臨地実習Ⅰ. (通年)

<学部担当科目(その他)>

- 1) 高田健人. 栄養学科国家試験対策「疫学・栄養疫学・食事調査法」10/2, 10/7

<実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程担当科目>

- 1) 高田健人, 長谷川江都子, 小木敦菜. 栄養ケア・マネジメントの展開 1 (品質改善活動)「情報の活用」5/25
- 2) 高田健人, 長谷川江都子, 小木敦菜. 栄養ケア・マネジメントの展開 1 (品質改善活動)「文献レビュー」7/13
- 3) 駿藤晶子, 高田健人, 徳永美希, 樋口良子, 長瀬香織 長谷川江都子, 小木敦菜. 事例検討(ヒューマンサービスを高める事例検討)8/3, 9/21
- 4) 杉山みち子, 藤谷朝実, 佐野喜子, 外山健二, 駿藤晶子, 高田健人, 飯田綾香, 徳永美希, 樋口良子, 長瀬香織, 長谷川江都子, 小木敦菜. 栄養ケア・マネジメントの展開 1 (品質改善活動)【最終発表】2/1

<卒業研究等指導補助>

- 1) 卒業論文指導補助. 栄養ケア・マネジメント研究室(指導教員 杉山みち子)4年生4名, 3年生3名の卒論指導補助(指導教員のもと、文献検索・統計解析・論文作成に関する指導): ①原田知奈. 通所リハビリテーション事業所における低栄養と提供サービスの関連, ②八巻明日葉. 通所リハビリテーション事業所における管理栄養士の

- 関わりと低栄養, ③西山冨. 障害者通所事業所 (生活介護) における栄養・食事の実態調査: 事業所調査 (通年)
- 2) 修士論文指導補助. 栄養ケア・マネジメント研究室 (指導教員 杉山みち子) 修士課程 2年2名、1年2名の修士論文指導補助 (指導教員のもと、研究計画・文献検索・統計解析等の指導): ①浅見桃子. 通所系サービス事業所利用高齢者における低栄養とADL・IADL 及び要介護度の関連, ②堤亮介. 認知症対応型共同生活介護入居者における低栄養と食事状況及び管理栄養士による関わりとの関係 (通年)
 - 3) その他、栄養学科学生の卒論作成における統計解析、文献検索指導 (通年)

7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター研究支援部門 委員 (通年)
- 2) 卒業式・入学式実行委員会 委員 (通年)

8 社会貢献

- 1) 「県営団地居住高齢者の低栄養改善の仕組みづくり」において、住民高齢者の栄養相談や栄養カフェによる栄養改善の取り組み (通年)
- 2) 神奈川県栄養士会災害支援チーム JDA-DAT スタッフとしてビッグレスキュー (伊勢原市) への参加 8/31、その他運営参加 (通年)
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会イベントボランティア (通年)
- 4) オープンキャンパススタッフ 8/9,10

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 平成 29 年度科学研究費助成事業 基盤研究 B 2,000 千円「ベトナム国医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態」(研究代表者 中村丁次の分担研究者) ※29-31 年度の 3 年間の継続研究.
- 2) 平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金(障害者政策総合研究事業)「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」(研究代表者 中村丁次の分担研究者) ※30-31 年度の 2 年間の継続研究.
- 3) 令和元年度老人保健事業推進等補助金 (老人保健健康増進等事業分)「リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業」(研究代表者 杉山みち子の分担研究者) .
- 4) 令和元年度厚生労働省老人保健事業推進等補助金 (老人保健健康増進等事業分)「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設の栄養連携の推進に関する調査研究事業」(研究代表者 中村丁次の分担研究者)

11 学内研究助成金の受託

- 1) 平成 31 年度地域貢献研究センター研究助成「県営団地居住高齢者の低栄養改善の仕組みづくり」(研究代表者)

12 受賞

- 1) 優秀賞（一般演題 ポスター 研究） 日本健康・栄養システム学会大会. 2019年6月.

14 その他

- 1) 神奈川県立保健福祉大学栄養学科同窓会 事務局長（通年）

徳永 美希

2 学術論文

- 1) R. Horiuchi, Y. Maki, R.A.Khatib, K. Shirokoshi, M. Tokunaga, R.B.Singh, D.W.Wilson, H.S.Buttar, T. Takahashi. Conditions for the Appearance and Disappearance of Dislikes of Food in Japanese Students. *Journal of Food and Nutrition* 5:1-8, 2019.9.
- 2) 中西朋子, 吉川達也, 樋口良子, 徳永美希, 飯田綾香, 駿藤晶子, 鈴木志保子. 4～6歳の保育所児における平日・休日の睡眠パターンに関する研究. *神奈川県立保健福祉大学誌*. 第17巻第1号, 39-48, 2019.12
- 3) 吉川達也, 小林由依, 中西朋子, 樋口良子, 駿藤晶子, 徳永美希, 飯田綾香, 鈴木志保子. 小学校給食における一人前均等配食の有効性の検討. *神奈川県立保健福祉大学誌*. 第17巻第1号, 39-48, 2020.1

3 その他の著作

- 1) 横須賀地区嚙下調整食分類早見集 (Vol2) 2018年版 編集

4 学会等での活動

- 1) 徳永美希, 名古亜貴子, 向井洋子, 高田千春, 秋山知子, 樋口良子. 横須賀地区嚙下調整食分類早見集の改訂版作成の取り組み. 第25回日本摂食嚙下リハビリテーション学会学術大会. 2019.9
- 2) 名古亜貴子, 徳永美希, 平野直樹, 在川一平, 高田千春, 向井洋子. やわらか焼売の発売に向けて 地域精肉店との取り組み～横須賀地区栄養士連絡協議会29プロジェクト～. 第25回日本摂食嚙下リハビリテーション学会学術大会. 2019.9
- 3) 堀内理恵, 眞木優子, 徳永美希, 高橋徹. 親の偏食が子供の偏食に与える影響. 第66回日本栄養改善学会学術総会. 2019.9

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会運営委員

6 学内教育活動

- 1) 外山健二, 藤谷朝実, 徳永美希. 臨床栄養学実習 I (必修科目) 3 学年. 2019.04～2019.07
- 2) 五味郁子, 徳永美希. 栄養教育各論 II, 栄養教育論実習 (必修科目) 3 学年. 2019.10～2019.12
- 3) 外山健二, 中島啓, 五味郁子, 藤谷朝実, 徳永美希, 長瀬香織. 臨床栄養学臨地実習 I・II (必修科目) 3・4 学年. 2019.04～2020.03
- 4) 佐野喜子, 徳永美希. 公衆栄養学実習 (必修科目) 3 学年. 2019.10～2020.1
- 5) 藤谷朝実, 駿藤晶子, 高田健人, 徳永美希, 樋口良子, 長瀬香織, 長谷川江都子. 実

実践教育センター 事例検討（ヒューマンサービスを高める事例検討）

- 6) 杉山みち子, 徳永美希他. 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程 栄養ケア・マネジメントの展開（品質改善活動）（中間発表, 最終発表）
- 7) 栄養学科卒業論文発表会運営

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 研修会等の運営

長瀬 香織

2 学術論文

- 1) 川畑明日香,高田健人,長瀬香織,濱田秋平,藤谷朝実,杉山みち子。「神奈川県指定傷害者支援施設入所者における低栄養及び食事形態と入院との関係」. 日本健康・栄養システム学会誌 2020年3月. (受理され印刷中である)

3 その他の著作

- 1) 杉山みち子, 小山秀夫, 井上崇, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 加藤昌彦, 苅部康子, 笹田哲, 高田和子, 高田健人, 田中和美, 谷中景子, 長瀬香織, 堤亮介, 中村春基, 野地有子, 光山誠, 横内俊弘. 令和元年度老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等事業分)「リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業報告書」. 日本健康・栄養システム学会. 2020.3月. (研究代表者 杉山みち子)
- 2) 中村丁次, 小山秀夫, 田中和美, 榎裕美, 杉山みち子, 高田健人, 高田和子, 古明地夕佳, 苅部康子, 堤亮介, 松山紗奈江, 加藤すみ子, 長瀬香織, 長谷川未帆子, 遠又靖丈. 令和元年度老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等事業分)「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究報告書」. 日本健康・栄養システム学会. 2020.3月. (研究代表者 中村丁次)
- 3) 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課事業. 令和元年度住民主体の通いの場への専門職派遣モデル事業報告書(逗子市、大磯町、大井町、湯河原町) 神奈川県栄養士会より管理栄養士派遣モデル事業、派遣先逗子市における活動報告) .2020.3

4 学会等での活動

- 1) 堤亮介,高田健人,長瀬香織,小山秀夫,杉山みち子他。「リハビリテーションを行う通所事業所における 栄養管理のあり方に関する調査研究事業」① 通所系サービス事業所における低栄養及び摂食嚥下の問題の実態 (Ⅰ.事業所実態調査より) 共著者:堤亮介,高田健人,長瀬香織,小山秀夫,杉山みち子他。第19回日本健康・栄養システム学会(神戸大学).2019.6
- 2) 浅見桃子,高田健人,長瀬香織,小山秀夫,杉山みち子他。「リハビリテーションを行う通所事業所における 栄養管理のあり方に関する調査研究事業」②ADL/IADL 及び要介護度の関連 (Ⅱ.利用者個別調査:多変量解析より) 共著者:浅見桃子,高田健人,長瀬香織,小山秀夫,杉山みち子他。第19回日本健康・栄養システム学会(神戸大学).2019.6
- 3) 高田健人,浅見桃子,長瀬香織,小山秀夫,杉山みち子他。「リハビリテーションを行う通所事業所における 栄養管理のあり方に関する調査研究事業」③ADL/IADL 及び要介護度の関連 (Ⅱ.利用者個別調査:主成分分析より) 第19回日本健康・栄養システム学会(神戸大学).2019.6

6 学内教育活動

【学部担当科目（必須・選択科目）】

- 1) 藤谷朝実, 長瀬香織. 調理学実習. 2019.4.～2018.7.
- 2) 杉山みち子, 長瀬香織. 栄養教育論各論Ⅱ・栄養教育論実習. 2019.10～2020.1.
- 3) 向井友花, 長瀬香織. 食品学実験Ⅱ. 2019.10～2020.2.

【学部担当科目（臨地実習）】

- 1) 外山健二, 中島啓, 五味郁子, 藤谷朝実, 徳永美希, 長瀬香織. 臨床栄養学臨地実習 I・IIの運営補助.2019.4.～2020.3.

【その他】

- 1) 国家試験対策講義. 2019.10.～2020.2. (1回)
- 2) 栄養学科進路支援担当補佐. 2019.4.～2020.3.
- 3) 入学式オリエンテーション.2019.4.
- 4) 駿藤晶子,高田健人,徳永美希,樋口良子,長瀬香織,長谷川江都子.実践教育センター（ヒューマンサービスを高める事例検討）2019.6～8.
- 5) 杉山みち子,藤谷朝実,佐野喜子,外山健二,駿藤晶子,高田健人,飯田綾香,徳永美希,樋口良子,長瀬香織,長谷川江都子.実践教育センター（栄養ケア・マネジメントの展開1（品質改善活動）【中間発表】2019.10.【最終発表】2020.2.）

【卒業研究等指導補佐】

- 1) 卒業論文指導支援. 栄養ケア・マネジメント研究室（指導教員杉山みち子もと、文献検索・統計解析・論文作成に関する指導支援）4年生3名. ①「通所リハビリテーション事業所における管理栄養士の関わりと低栄養」、②「通所リハビリテーション事業所における低栄養と提供サービスの関連」、③「障害者通所事業所（生活介護）における栄養・食事の実態調査：事業所調査」（通年指導）
地域栄養活動研究室研究室（指導教員田中和美もと、文献検索・統計解析・論文作成に関する指導支援）4年生2名. ①「Y市における効果的な特定保健指導と体重減少との関連」②「2型糖尿病と認知症に関連する文献レビュー」（通年指導）
- 2) 修士論文指導支援. 栄養ケア・マネジメント研究室（指導教員杉山みち子のもと文献検索・統計解析・論文作成に関する支援）. 修士課程2年2名. 「通所系サービス事業所利用高齢者における低栄養とADL・IADL及び要介護度の関連」. 「認知症対応型共同生活介護入居者における低栄養と食事状況及び管理栄養士による関わりとの関係」.（通年指導）
- 3) 博士課程サービス評価論におけるシステマティックレビューの指導支援.2019.5.
- 4) 栄養ケア・マネジメント研究室、地域栄養活動研究室のゼミ活動における外書講読（指導教員杉山みち子、田中和美のもと、文献検索に関する指導支援）3年生8名.

8 社会貢献

- 1) 逗子市介護予防のための地域ケア会議におけるケア・マネジメント支援. 2019.4.～2020.3.
- 2) 大和市健康福祉部健康づくり推進課非常勤職員. 2019.4.～2020.3.
- 3) 神奈川県住民主体の通いの場への専門職派遣モデル事業（神奈川県栄養士会より管理

栄養士派遣モデル事業、派遣先逗子市）.2019.7.～2020.2.

4) オープンキャンパス.2019.8.

9 講演，放送

- 1) 神奈川県介護予防従事者研修～介護予防のための地域ケア個別会議編～講師
- 2) 令和元年度地域包括支援センター職員等養成研修（現任者総合編）講師
- 3) 神奈川県栄養士会福祉事業部スキルアップセミナー「演習：地域個別型プランについて栄養管理の観点から考える～栄養の視点を身につける～」講師

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 小山秀夫,杉山みち子,井上崇,宇田淳,榎裕美,大原里子,加藤昌彦, 苅部康子, 高田健人, 田中和美, 谷中景子,堤亮介,長瀬香織,中村春基, 野地有子,光山誠令,横内俊弘和.令和元年度老人保健事業推進等補助金（老人保健健康増進等事業分）「リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業」に関する調査研究事業に委員として活動した（分担研究者）
- 2) 小山秀夫,田中和美,榎裕美,杉山みち子,高田健人,高田和子,古明地夕佳,苅部康子,堤亮介,松山紗奈江,加藤すみ子,長瀬香織,長谷川未帆子,遠又靖丈. 令和元年度老人保健事業推進等補助金（老人保健健康増進等事業分）「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究：施設研究実態調査」に関する調査研究事業に委員として活動した（分担研究者）

樋口 良子

2 学術論文

- 1) Michi Shibata, Kei Nakajima, Ryoko Higuchi, Taizo Iwane, Michiko Sugiyama and Teiji Nakamura. High Concentration of Serum Aspartate Aminotransferase in Older Underweight People: Results of the Kanagawa Investigation of the Total Check-Up Data from the National Database-2(KICHEN-2). J. Clin. Med. 2019, 8, 1282.
- 2) Nakajima, K.; Higuchi, R. Impaired Glucose Metabolism in People with Extremely Elevated High-Density Lipoprotein Cholesterol and Low Alcohol Consumption: Results of the Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Database-3 (KITCHEN-3). J. Clin. Med. 2019, 8, 1825.
- 3) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 徳永美希, 飯田綾香, 駿藤晶子, 鈴木志保子. 4～6歳の保育所児における平日・休日の睡眠パターンに関する研究. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2020 ; 17 (1) 39-48
- 4) 片岡沙織, 吉川達哉, 栗原和也, 樋口良子, 鈴木志保子. 脱水・熱中症予防のための尿を用いた指標の作成について. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2020 ; 17 (1) 49-58
- 5) 吉川達哉, 小林由衣, 中西朋子, 樋口良子, 駿藤晶子, 徳永美希, 飯田綾香, 鈴木志保子. 小学校給食における一人前均等配食の有効性の検討. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2020 ; 17 (1) 59-70

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀栄養管理研究会幹事. 2019.4～2020.3

6 学内教育活動

- 1) 給食経営管理論実習及び臨地実習, 臨床栄養学実習臨地実習Ⅰ, 臨床栄養学実習Ⅱ, 応用栄養学実習, 総合演習(栄養教諭課程), 保健医療福祉論Ⅰ. 2019.4～2020.3
- 2) 実践教育センター「栄養ケア・マネジメント過程. 事例検討, 中間・最終発表の指導補助及び助言. 2019.6～2020.2
- 3) チューター会. 2019.4～5
- 4) 国家試験対策特別講義. 2020.1
- 5) 食育サークル・シーラボ☆の献立作成指導及び活動に関する助言. 2019.4～2020.
- 6) ハノイ政策研究院施設見学担当. 2020.3

7 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式実行委員会. 2019.4～2020.3

8 社会貢献

- 1) 食育サークル・シーラボ☆の献立指導者として「神奈川・食育を進める会」との共同でバランスアップメニューの季刊リーフレット作成等により、県民の食生活改善サポートを行った。2019.4～2020.3
- 2) 横須賀市立看護専門学校「栄養・生化学」非常勤講師。2019.4～2020.1
- 3) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦地区「創」プロジェクトメンバーとして企画運営。2019.4～2020.3
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会「食育チーム」SV。2019.4～2020.3

9 講演，放送

- 1) グループホーム「かもいの家」研修会講演。「災害時の在宅・施設における食事の工夫」。2019.7.13
- 2) 小規模多機能グループホーム「なかよし」運営推進会議講演。「いざ…という災害時に備える、栄養と食事」2019.7.22
- 3) 田浦地区包括的ケア会議講演。「高齢者の食の支援～栄養と孤食の問題を考える～」。2019.9.5
- 4) 2019 年度県立高校性学習活動コンソーシアム（県立高校生向け出張講座）県立永谷高校食育講座。「生活習慣の振り返りをしてみましょう」2019.9.26
- 5) 平作グループホーム「平作カフェ」研修会講演。「風邪予防に主眼を置いた高齢期の食事」。2019.10.15
- 6) 横須賀地区栄養士連絡協議会研修会講演。「一時保護所の子どもの現状」。2019. 12.17
- 7) 逸見地区包括的ケア会議講演。「高齢者の食の支援～栄養と孤食の問題を考える」。2020.1.16
- 8) ライフサポートいずみ運営推進会議講演。「我が家の災害食対策」。2020.1.25

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 中島啓，岩根泰蔵，樋口良子，飯田綾香。平成 30 年度ごはん食健康データベース整備事業研究・調査助成金。平成 31（令和元）年度分担金。180 千円

11 学内研究助成金の受託

- 1) 樋口良子。栄養学科研究費。20～39 歳健康女性（主に大学生）における食事とエネルギー代謝特性についての検討。150 千円